堅實第一主義の

洲國の豫算

歲出に豫備金計上

Mto.

撫工作

米支の意見相違

承認尚早

関並に資附金の明細な公表例代謝臨において使用せるとなることでは等化せるめることではいて使用せるという。

從六位動四等 西縣

閣議決定事項

リカの極東政策に衝突

米ポウプ大佐の報告

三の異動は二十三日左の如く歌談

降に「はづれ弾丸」か駅つか。 づれ弾丸」ださ、こつちも支那軍

てそれでは、二號等で

大連婦人替院長の後任その他二、

職邦の承認に反動す

銀問題の小委員會

の歌州金本位画は常替安定延いては通貨の安定は食膳の進行に重大凶果職家を有し、これをの歌州金本位画は常替安定延いては通貨の安定は食膳の進行に乗び上げ、これをできる本位画は常替安定をいては通貨を放定不稼結が食膳の進行に大もた除薬を乗へるもの事例の態度は最も注目に値するさされてある

要佛派に傷肉の膨慢は最も注目に値するさされてゐる。要佛派に傷肉の膨慢は最高に動物が必要してもので、頭に怖気喉安定薬に至っては暴にピットマン代表の手によって振出された各国教術準備の二割五分法の別と、更然 と いって、頭に怖気喉安定薬に至っては暴にピットマン代表の手によって振出された各国教術準備の二割五分法の別と反対したもので、頭に怖気喉安定薬に至っては暴にピットマン代表の手によって振出された各国教術準備の二割五分法の別と反対に合うに関するという。

經濟會議暗礁に乗り揚げ

委覧館第二(個久野家)分称委覧 前、午後に戻りヒットマーニー 日養園道 通貨 | 會の銀間即小委員會に二

常的活動た促進し、物質を改善すべき目的を以て國際的通貨及び財政政策の調整を確立すべき諸政會議が阻害するものと感する、範感の目的に関しては米代表都は既に不安定なる通貨の劉権且つ会世界的安定の決職案を提出し、更に無し、從つてこれ等の努力を妨げまだしく物質を引戻す可能性ある一切のことがらは暫定的安定に関する即時の協定不成立よりも更に一層るに至った、米政府は物質を引上げんとするための努力を以つて最も重大なる寄興であるこなるに至った、米政府は物質を引上げんとするための努力を以つて最も重大なる寄興であるこなことで変見するに言った、和して米政府は暫定的安定の方策が今日その時期を得たものでないことを發見するに言った、而して米政府は暫定的安定の方策が今日その時期を得たものでないことを發見するに言った。而して米政府は暫定的安定の方策が今日その時期を得たものでないことを發見するに言った。而して米政府は暫定的安定の方策が一個ない方式を表現した。

事實上の安定に闘する提議案を考慮するに當り之が不

印刷般

週貨財政調整を支持

暫定的の通貨安定策は不可

米代表部の重大聲明

景たるボンネ廠報と會見、同問題の養後聚につき策要意見交換を行つた。右に購職と米代表部 賞姿定問題に關し二十二十年前マツク首相と會談し、次にで佛首艦代表にして通貨金融委員會・ 左の如く低齢した ジェニ十二日要回通』經濟館膨胀省6階登職ハル長前は米本興総府の機舶から行憶かごなつてゐる 総統線に闘する附屬特別委員會を

東ホノルルニ十二日養園通 東ホノルルに帰還し

日米が太平洋のは望ましいで

特務部產業擔

八級修下馬

九級俸下賜

北鐵內部紛爭解決

滿蘇委員會を設置

妥員選任ご交渉案件

工業方面擔當さらては職工会林局より入部の出田作輔氏、

忠臣藏

七つがあり、のので

あららそコレーと

口 の地で、無河な差し焼み、峻峰蛇衛口の戦略を見る、坂本○戦苦戦

冷

「「「精臭さん?さア、そんながす。」を見るさ、 で聞いて見

夜 (大)

「地震神の経味につけ込んで小館」「悪都郷か可見の要職に悪くられた」氏は二十三日入港を港及で駐車を全・17 計1 17 2 当

實業部總務司長

新任の高橋康順氏來る

東 ヤニスト黒川いき子順女史さ共に 平井さんで黒川*本たんです」峰人公職推蔵の音楽 谷夫氏が二十三日1 本たんです」峰人公職推蔵の音楽 谷夫氏が二十三日1 なじみの作曲家では

金州普蘭店間

を許

H

を批析すべきであるさの意見に一 を容れ場方民の要望に幾つてこれ物化にすることもした済戦の際極

で最後の審議

なつた、右につき流電

作曲家の杉山氏

リズム浴衣音樂會

長城線に傷いた

白衣の勇士來る

廿五日に内地へ凱旋

金塊詐取公判

書場は指揮を開発した被告に及ぼす の場合は分離を埋めているとの 送院側さらては左繋無理土が接近 つ場合は分離を埋め行はれるとの は立ち公理職種を行ふ以上、株一 さ見られてゐる で立ち公理職種を行ふ以上、株一 さ見られてゐる

分離審理されん

の被告は

常なセンセイションな野へて「公衛者がこの経験立され清観か「人公置者が眺立され、高神食に」めようさいふ主旨の下に社画技術が変にの思紹が画のため社画」ひ、高神食の悪味手段から脱れ

法廷闘爭を考慮して

の手に渡つた以上、高利的な受けてゐるが、一度は水連に在住し、約五千人、そのうちに大連に在住し、約五千人、そのうちに大連に在住し、約五千人、そのうちにとて原給か持つてゐる

よっては一

満洲共産黨の公判に

溥儀執政に

盤を贈る

左翼陣から辯論

青柳辯護士の登錄許可され

辯護士會の態度注目

を戦争の態度を注目されてゐるが 変し自由主義を機等の五氏で田村 変し自由主義を機等の五氏で田村 変し自由主義を機等の五氏で田村 変し自由主義を機等してゐるが

ため蒙各五千匹を入れた鬱霧でに近江守山の源氏盤を贈呈

あす實滿第三回戰

住 神男大・一郎 神男大・一郎 神男大・一郎 神男大・一郎 となったが 二回歌 は平原をさり戻して文字辿りの記述を解決。 変更に及んで消集の他 表表 一郎の記録を作

では、一般では、一般では、一般である。 は、一般である。 では、一般である。 は、一般では、一般である。 は、一般である。 は、一般である。 は、一般である。 は、一般である。 は、一般である。 は、 というない。 というない。 は、 というない。 は、 というない。 というない。 は、 というない。 は、 というない。 というない。 は、 というない。 といいない。 というない。 というない。

俱の鰹庵 の整治

江盆

大洪水目睫に迫る

小統制戦大会を襲行するとさなっ 右 がいて本社後様の下に第五十八匹 がいて本社後様の下に第五十八匹

銃射擊大會

九江は既に全市浸水

第二次金融を開催の割である

僕はこの前四家文子さんさ來ま 七日大連協和會館でやります。 七日大連協和會館でやります。

滿日廣告部加藤まで

練習生視察



電園

の

鹿の赤ちや人

D

一人相域格之明氏は熱欲さまで は四十五尺、紫海は二十八尺、 南京二十三尺、紫海は二十八尺、 南京二十三尺、紫海は二十八尺、 で各地共今一尺塔水すれば大洪水

(審眞は執政に贈るを贈)

恩給擁護に

社團法人を設立

低利の資金を融通し

高利貸の魔手を防ぐ

滿博國防館に

軍部が出品

號は何處へ行つても大評判です。

臨時競馬

第一日午前

事變の各種記念品を

中有七時上陸、直に地域ビル屋上 中前七時上陸、直に地域ビル屋上 中前七時上陸、直に地域ビル屋上 大大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に引撃され二十三日入港の が大佐に発すがの が大佐に伴は ない、直に地域ビル屋上 に地域ビル屋上

婦人方に急告!

の別聞三大附録のき、本論を続せて、夏の流行手概と職事本「忠明系兵権」 うすりい丸選る

▲射票料 舎員二十銭、舎員外五 ▲変勢 贈恵〈但も依托を許さず〉

聖護衛五丁目 安に譲る滿博會場附 安に譲る滿博會場附

つこ豆腐店並

日本語画とは

本等は適宜の乗で一人で洗べる 大下・一細對無二の要様です。 美眼用 美眼用 美眼用 美球用の最新要明品

治療用

なであった、 常日午前

予報

本実の資土上書業問題院 呈進代無 生更の康健 る最に者公申入記名順節のこし但 那歌山の「るいれき専門集」療法最も信用された内服長薬 神門が結核 ◎化機性の厄介なグリグリ

干潮{午前 四時十五分 清潮{午前 四時十五分

新華一日本的十二時

元時

初夏の夜に相應しき

南東の風(墨)

二十四日

夏の感觸! 十七年間の要職奏で効能止しく少しる職長 は二日分 六四七十歳 海外四十二歳 大人用子供用あり年齢用記されたし 大人用子供用を担さず、誠に安心してのめる乗 夏來る

キリンの生ビールが 緑ビ 心療橋通り 皆様を御待ちして居ります デワーの酒場 供用船貨

午前十一時死去致候間此段辱知諸賢に御父長次郎儀病氣の處養生不相叶本日

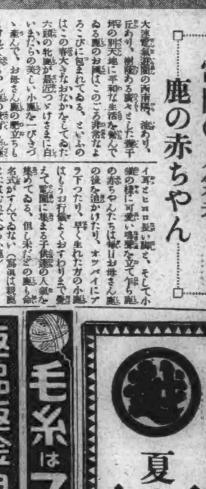




御買上三圓毎に大福引(編明祭報団) 大座 布團 -五十三二 〇〇五 本本本本本

返品返金自由・古帯道具の舩塚蘭物 ドウ専門 店

七糸きて ◆吳服、雜貨、子供用品、家庭用品等



夏の實用品特別大奉仕 ◆二十四日より…

觀賞會

小道學致します

10

中央映画館で はた▲次は機関信表氏が日海流 一部ではで東る二十五日京都か出版 に新教館由来清する▲用代は原理 の如く権、権川服郷土の映画化。 高家館地陸査で輸送来述する康保 である

「赤の他人ではございますが」

號五十六百七千九第

か うに踏らつてつかはす。像とお変わるまい

さら郷心低せに遊ばして

か論方に暮れて居

一様、それはその方の何に

たうございますが、殿さまのお力たうございますが、殿さまる方から来合

(原右衛門と申します。

奈良丸二日目讀物

毎日のお食膳に 不意の御來客に

其

古

2



著 音 器 一〇九章 70,00



たし愛用

0

新興キネマ 近極着子院)

しれッ・













間日五,上日四世 盛夏用品と海水浴用品 0.110 お支度は只今

・ 大ペッチコート の・三四

速





光

日

の度度

キュービー マヨネーズ

洋

0

全面 本を 無法にて 被責 **当 今淮化學研究所** 大阪市大仁米町

7

映樂館が獲得

かき田おげーゴ私下大に仔

HO.

スおケ

0

のの折断めでございます

四十二月六年八和昭

歌 行 流

呼り紅力丘紅島思七母大鳥

~ C, 2.

P 20

代ひ林和川平三

11

0

101 111

のひと無事の

の御除ナヤお別

く片付いて丁ふわっ心配けていて一覧はりつけたら、大方にざの窓段なが、

がよいぞ。他父の姉末は用人に叩びのないりないがないが、他父の姉末は用人に叩びの姉末は用人に叩びのない。

所名の手が、すつさ伸びて、

盐

れらせて

陽記

てわり、怒るなく、大丈夫、そ がい の前へつれて来て見 の前へつれて来て見 和良薬 加膜、無管支

特にお勧め

す

いることがいることはいっていると

七月

悪な

(115)

山

蘆

作

深

隍



街鎖連連大

色白くなるホ

お肌の爲め、ぜひお薦めします

赤ちやんに-

(日曜土)

クイトイイン ルピンタドルイ ハロガンン ーンルスシトポ モドトマン / リーカー オール カー オール カー オールー ランド カール カー カーボール カーカー カーカー カーカーカー カーカーカー カーカーカー カーカーカー カーカーカー カーカー カーカーカー カーカー カーカーカー カーカー カー

腦 神 血 消呼吸器疾患 意 患患

生竹・子・

田々

井奈木 良米

靈丸岩 香 郎丸

か三ほ見



辯法 護學 士士





5







多分に期待さるゝ

通信會社の檢討

特殊會社丈恩典は充分

目論見書の示す有望數字

大阪筋株況

程案) で輸入さるゝ分もが近々を左の通り数 の繁一般の入荷を見、数定

庭意買慕ひ傾向

定時總

會開催

提案も少く平凡に終了

輸組聯合會

正案

は、シア小婆の本邦輸出ははリソ歌・配演みさなつたので、通融部では、 ・職者の事態から窓に融談の成立。 をが称、新しく野際貿易戦総に乗った見なかつたが、小婆さ共に同園、リ出した日報通動輸配の法交見本を見なかつたが、小婆さ共に同園、リ出した日報通動輸配の法交見本を見なかったが、小婆さ共に同園、リ出した日報通動輸配の法交見本を見なかったが、小婆さ共に同園、リ出した日報通動輸配の法交見本を見なかったが、小婆さ共に同園、リ出した日報通動輸配の法交見本を見なる。

先高

期晩合高 (世二日) 六 軒 出来不申し三七〇 四十箱 HOHO

東京株式

年 大 収益額 減、値 各年度 前年 計 金 役権與 本 越 金 作二年 単"80岁 「人の」「大の」 40 年人 1120 「人の」「大の」 40 年人 1120 「人の」 40 年 120 「

御神込は是非弊店を御利用御待乗の 最長八五四



央館

叫ぶアジア ※原義江・島村二主演

オール・ムーキー 十九日より 廿五日まで 出來の戦争抒情詩と暗出來の戦争抒情詩と暗

リョ日一十二 書映愛性母るな高県のこ 作力の泪腹スイへ・シレヘ 劇悲のンロデマ 創代時作特活日 - 劇代現作特活日 -----の子愛津高 -----の子里達伊 澤 吉

入開税に関する件

市內電話反騰

日印正式交渉ご

印度政府の回答

「新京費」

「新京費」

「新京費」

「東北東歌権時代の会 接により四十萬個に減少した佛心 大力から新に無便貯金の助扱を開 が、満洲國で揺戦後受機事務助 が、満洲國で揺戦後受機事務助 が、着洲國で揺戦後受機事務助 が、着洲國で揺戦後受機事務助 が、着州國で揺戦後であってあっ がい、着州國で揺戦後である。

口

シ

ア小麥の

對日引合開始

通商代表部が事念努力

通商關係好轉對佛領印度支那

船舶、輸出商等大に期

大豆强調

職来州生産品に對しては近く輸入には近近距を経験しつゝあるが殊にの歌歌印度支那に日本この通酸關係 西貢鹽田氏來連専ら奔走 獨逸硫安

世四日封切

各地特產發送高 ◆開原 △公主演 大豆 一〇車 大豆 三車 高樂 四車 京樂 — 二車 電樂 六車 豆粕 二車 大豆 五九車 大豆 三車 大豆 五九車 大豆 三車 高樂 一車 豆粕 二車 一車 豆粕 二車 一車 一車 新京 一一車 雜數 二車 一車 一車 一車

而國 日 の女難 RÊ

あり





限 素的 条部 大 取 棉花 **生糸** (10010 100 (200 4次 (200 4x (200

世一日封切 対金は一一十金 本併せた大震發番組 では、大大震發番組 では、大大震發番組 では、大大震致番組

避暑客吸收を目的に一

巾場崩る

の情勢から

支那商招局配船 を証の前途至々実践の から を証の前途至々実践の から を証の前途至々実践の を証の前途至々実践の を証の前途至々実践の を記して発験の を記して発して、 を記して、 をこして、 を記して、 をこして、 をこして をこして、 をこして、 をこ

原料ゴム島騰

松平駐英大使へ訓電

利子引 五毛に 下げ

有力者で會見

紐育組合

7万三下

n

Tags It

より五順に明

本権定期の前場等は大株二十銭高別は保合東京知期の東新は保 合に等つたが引は四個二十銭高の 11百一個蓋さ反接を入れ常市の五 11百一個蓋さ反接を入れ常市の五 11百一個蓋さ反接を入れ常市の五 11百一個蓋さ反接を入れ常市の五 11百一個蓋さ反接を入れ常市の五 11百一個蓋さ反接を入れ常市の五 11百一個蓋さ反接を入れ常市の五 新州公前

清 鐵 株 (保合) 京規前場 清頻新株 六十七圓五十銭

沢(世三世)

22.40

(李 天) (李 天) 東平銀(先限 1、元) 大東(常限 1、元) 野金(現物 丸、への

相

場

前後篇大会教學と大衆映画の最高経

女の筋三順の色桃 | 錢州 館樂映の立鼎畵映大 經濟合職に持出すここは世界・経濟合職に持出すことは世界・大國に對する歌劇的關稅政策・外ならぬ、とする報復政策に外ならぬ、大國の協定が纒る等がない、大國の協定が纒る等がない、大國の協定が纒る等がない、大國の協定が纒る等がない、大國の協定が纒る等がない、大國の協定が纒名等がない。

木陸相より突通金線壁を表に願うの金線に依り交通に関する関東の様以下各階傑出席(海極峡)先づ荒。さ戦化て力談、各國の例を引きそ、体際電子中十二日養回通」本日の定、係各者の事務を統一する要ある。 (原名者の事務を統一する要ある。 (原名者の事務を統一する要ある。)

滿鳥交渉を打切り

り聯側代表引揚ぐ

ポクラ封鎖問題から

「東京二十三日教園画」支那政府 が二十二日附を以て南京總領事に 季文は未だ外が谷に近遠である。 第文は未だ外が谷に近遠である。 全後群浦岡園の交渉進歩するは、 全後群浦岡園の交渉進歩するに

6 る抗議も受けつくべき筋合にあらる抗議も受けつくべき筋合にあらってい以上支那球師の如何な

すさされないれつける事に決定し

南京政府、日蘇南國に

野して抗臓を襲した

電氣通信令

次回閣議決定

製田多三郎

大選支店設部見三吉氏の送服命大阪機能本社競事に影響した前日

判所檢事正

にロンドン廿三日登園通」総派会 中前の食味は各分科委員会のみなので全地 最会の非公院会議のみなので全地 は一年後四時かなものだ本日の公院会 は一年後四時からの通貨委員会のみであった。

英國政府に

日印交渉を提議

外相、松平大使に訓電

四に右委員会に非公際にも指ちて アイルランド代表は右流説要旨な でのが特に設置された

ロンドン會議

交通土木兩會議

設置に決定

きのふの定例閣議

世科歌に世紀し最終殿が展っ出 イルランド代表は右流説要旨な のものなりや或は内容に破聴な加 のに右委員會は非公開にも指的す。のものなりや或は内容に破聴な加 必要だ。 必要だ。 のものなりや或は内容に破聴な加 必要だ。 のを選に基いたのでたと常局と

英政府をこき下す

を

蘭代表の暴露戦術

サルスとしたものである、而して右 を変が質質的意味のものなる時は があの日印度接突数もロンドンに があの日印度接突数もロンドンに

英政府の回答如何を頗る重視されるので外務省では右に関

「ロンドン二十二日養國語」米のカズンヌ氏は二十二日飲命に難心性変した。の問題を経じて見かる。 然し来代表部では何な際の変形と中央銀行が協力すべて、他会なる企業に對し豊富且つ容易にクレデットを利用せしむる政策を實行するの方策を先づ保みべきこと、、健会なる企業に對し豊富且つ容易にクレデットを利用せしむる政策を責行するの方策を先づ保みべきこと、、健会なる企業に對し豊富且つ容易にクレデットを利用せしむる政策を責行するの方策を先づ保みべきこと、、健会なる企業に對し豊富且つ容易にクレデットを利用せしむる政策を支行しのでこれによってレ大統領が敵々聴然と関係に対すに対った。本代表部今間の影明に本国政府よりの極砂地の配合に基いて最返されたものでこれによってレ大統領が敵々聴然と関係について、本代表部今間の影明に本国政府よりの極砂地の配合に基いて最返されたものでこれによってレ大統領が敵々聴然と関係のでされた。大人表部今間の影響などに関する本代表部の影明により終近数く南工業を恢復せらむべき政策を保みて自然を提出してしまった。となる企業に對し豊富且つ容易にクレデットを利用せしむる政策を責行するの方策を先づ保みべきこと、、健全なる企業に對し豊富日つ容易にクレデットを利用せしむる政策を責行するの方策を先づ保みべきこと、、健全なる企業に對し豊富日の窓内に関係に対した。

「ロンドン二十二日養国語」米のカズンヌ氏は二十二日飲命に難心に対した。

小代表部から提出す

發券銀行の會同提議

オツトウ大公推戴

提議と各國の態

の紛慢につき報告、正午散者した。教授の歌歌中に於ける學生を報告、次いで魅山文献より美濃

業開始披露作

職で地方長官の異動左の個く決定 「東京二十三日發國道」本日の間

地方長官異動

具體案は

合体しその王政な復興しオットウ大公を皇帝で 皆相ムツソリーニ氏はオーストリー、ハンガ

ではイタリー をさして担職を破った

近~作成

任埼玉縣知

任香川縣

るた小協議

といて各階版より種々の意見の際 といて各階版より種々の意見の際

通会院に立る施設吹替を行ふ版本海川、港南、遊野、航空その他交、

「新京電話」高級製炭期を控へ順際の鉄線を防止するため新京高級 一条分配長を新京に接集で鉄策を組 を行いため、二十五の服日配下 を分配長を新京に接集で鉄策を組

「東京二十三日数回通」

配官C三等)

她書記官異動

分隊長會議 新京憲兵隊

任宮崎縣和

港合慶四郡

八絹輸出旺盛

音森線香館官 近**郷 験**の 新春館官(三等)

の皇帝に

無線が計画が記録通信会に励して、 一十三十齢時に対いて技術更相か ら説明も繋合の配文は実定を見た が耐脈交音を更に立案する必要上 ができる更に立案する必要上

次席檢算 三橋市 三橋市

院檢事 岩松

のが、この日米源原仲華依頼のないこのは元さないことないられてあるして、

ではしばや疑びを容れ いては虫科像様 がわが新たなる野外球

日・蘇・米の對英經濟戰線

對外政策の新方位

及び不侵略協定の練

はアメリカにさり盆々多く投資市場たるに留まるのは美り、カナダ

変な | リー総選方配に輸送さるべき大豆 | 一次の | 1 を | 1 を | 1 を | 2 を | 2 を | 3 を | 1 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 4 を | 3 を | 4 を | 3 を | 4 を | 3 を | 4 を | 3 を | 4 を | 3 を | 4 を | 3 を | 4 を | 3 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | 4 を | ある。

廿五日離奉赴平 ツク氏

日彩天を動材するが、その使命は 北より北平松在の館を受け二十五 北より北平松在の館を受け二十五 食比数なご調する関東州及び南端

第二回の移民團 五百名近~來滿 花嫁さんの寫真も來る

する旨の挨拶あり次で高い

歴 英 なる 書

務館小河正氏は本省と事務打合せ 小河事務官歸任語る

うすりい丸船客

「門司特體ニ十三日編】二十五日 人権・マリい丸の主なる船等 由利元吉の解戦員○合津十郎、 由利元吉の解戦員○合津十郎、

【東京二十三日養園通 北銀交渉 日午後五時外移省に東埔殿米局 一二日午後五時外移省に東埔殿米局 につき打今世の結果。 につき打今世の結果。 まった、「大橋外交次駐日公使丁上海氏、大橋外交次駐日公使丁上海氏、大橋外交次駐日公使丁上海氏、大橋外交次上五天氏、極東部長コズロフェニエア氏、極東部長コズロフェル・ に難して三土繊根、場面文根、小 作ること、したい に動して三土繊根、場面文根、小 作ること、したい 変通音識の 自然根よりそれた 一 で通音離さは別個に土木音識な での左順原生に関し起訴された (中)にしてら如何と述べ、これ 交通音識とと、なった、次に ば根より と更に内閣の手許で右交通音談の 異論なくこれな決定、次いで小山郷音として墜襲や音獣に依ら下臘 し更に内閣の手許で右交通音談の 異論なくこれな決定、次いで小山郷音として墜襲や音獣に依ら下鵬 し更に内閣の手許で右交通音談の 異論なくこれな決定、次いで小山郷音として墜襲や音獣に依ら下鵬 し更に内閣の手許で右交通音談の 異論なくこれな決定、次いで小山郷音と近くでは、大田の一手四百九十九名、智保手に動してこれを譲渡している。 を帰属の態度にかゝつてもちもりこかってし、「しって後の展開は小協職両側の反對運動ある、帰國は態度未定で障難してゐるがしかしこの問題の今後の展開は小協職両側の反對運動ある、帰國は態度未定で障難してゐるがしかしこの問題の今後の展開は小協職両側の反對運動ある、佛國は態度未定で障難してゐるがしかしこの問題の今後の展開は小協職両側の反對運動ある、佛國の態度にかゝつてもちもりこかってし、「しってゐる代表はチエッコ・スログ 情間の態度にかいつてゐる」 北鐵買收交渉段取り 大橋満州岡外交次長は全部來京、大橋満州岡外交次長は全部來京、大橋満州岡外交次長は全部來京、 関から概念を論に発牒してゐる代表はチエッコがこの種の恣論に発牒した、この報道は感気に受いてゐる概念を認例解の各國代表の情観がこの種の恣談に受いてゐ 人橋次長外務省訪問で決定

口せ

兩國代表續々着京 関側方針につき重要意見の交換を等を決定しなほ交渉に魅てる涌洲

の東部長コズロフスキート側委員外務

濱松聯隊の

受知縣書記官CI等)

英雄縣灣記官(三等)

注目すべきだ

大分縣書記官(三等)

地圖の苦心が顕を

資源香肥宜 一

殿止調査 蹴 百五十萬圓要

の際でに流大陸根より接続するこれ方面の第二球の第二球の第二球の第二球の第二球の変支出な要求 「東京二十三日教園通」 演然飛行 野直後より輝音中のさころ大體終 野工戦隊の被害につきては事代第 子もればの被害につきては事代第

司法官異動 住新潟縣青記官(三等) 種與務部長 地方事務官(長野) 新潟縣書記官(三等) 宮崎縣書館官山泉府書館官山東府書館官(三等) 地方事務官(埼玉) 中島

任宮崎縣書記官(四等)

「本天電話」 極単動時代の影視であった概能におって概能にてもこれを 能じて調査中であるさいはれてぬるが、機能において完全にはれてぬるが、機能において完全に測定器と 取し得るなもつて酸止する方針である。 察天浴さしては此ため続一

「東京二十三日登園通」三木松本 上、三十日景全することとなった 上、三十日景全することとなった 大審院次席検事 矢追 秀作

結婚の記念品とって新婚の 贈物とつて誕生日の祝物

庭 II,

縣唐記官 京本縣書記官 本間

高線形理官 B 唇頭育(三等)

田中職

そが世様方にとつては、お子様方

事 門 大 家 鎮 筆

の事態時間のいつでもなくでなら 製みの出落生活には、何かの響性に必要に関じて知識が得られる。 大学問題をうけた場合、少しもまた的題をうけた場合、少しもまた的題をうけた場合、少しもまたが同じをうけた場合、少しもまたがでどんな影響でも自由に子・教授物質とは金銭気後一心得おくるだけでどんな影響でも自由に子・教授物質とは金銭気後一心得おくるだけでどんな影響でも自由に子・教授物質とは金銭気後一心得おくるだけでどんな影響でも自由に子・教授物質とは金銭気後一心得おくるだけでどんな影響である。 一覧・大学は一覧 は、何かの響響に必要に関じて知識が得られる。 とは徳高を強っまたは南税の職系・大学は一覧を表して、一覧を表している。 て心傳おくべき家庭生活の新智厳 世界文藝案内とし簡易なスポーツ辞典 新時代の婦人とし 談 排 持 持 方 山田賀 常備する事の少い家庭のためー東 京大阪を始め至日本自僚市の案所 所書祭都市、西外名野、古 田アルプス登山地 関連系、新製地等の地画無数 が 日本スポーツ地画等各地居の 大阪を始め至日本自僚市の案内 の地画等を が 日本スポーツ地画等各地居住の地 を ります。

として本書は到る所の家庭 に喜を齎す春の使者!! (對對) 內海(第二個多項用語多兩百個語名。至七 ◆全四卷 各七國五十錢 特質製菓 七月十日で 特價部戶場十 五圓五十錢 特價 第四條(用清末日) 質土(第一巻・第三巻本・人 (總約四千五百頁

もまづ手近な「日本家庭大日科書

く配載されてをります。 氣の利いた

まはる歌倒をくり返さず、何より 極寒寒寒についても利すところなま無て、おかず 一々人にたづね、兄、聚郷、餅人食、肺人輪生、食を無て、おかず 一々人にたづね、兄、聚郷、餅人食、肺人輪生、食、寒寒、腎寒、 既寒、散寒に

新築記念特價點 廣大なる知識の寶庫 ◇いちど手にとつて御覧ください

五版東京 ○書京神 田東京神田 富

拜見 內 宝

可黄小田神

かってあった、脚準氏の説明によ なのであった、脚準氏の説明によ で青々さ茂りむしる後い美能を使べ である。の謝地も美しい草花を変べ

かこの景色を購べてるた、既に樹

七

明朗な沿線の風光

無い、野京、平海の電機に見る らぎの部ら残かな施れの駅在する 原水泉子を過ぎる頃から瞬側の平 がは、東地に繋る、飛躍有名なる数 かながら、で野である、冷車が がながら、で野である、冷車が がながら、でいる。

千九

敦圖線を觀る

派 具

五百旗頭佐一

物語つてゐるのである

竹のみを建して流

漏地に鮮人農夫

秋は南山紅葉して

言感である、

藤の通覧な登したがその主なるも ・ 大四名の連携を以て最致の流日灰

て地方の治安維持に任することに で地方の治安維持に任することに で地方の治安維持に任することに

方振武等

反日通電

電に関して左の如く語る 電に関して左の如く語る

日

除編成

灣東地區警察

奉天特別市制實施

今では時期の問題

閻奉天市長語る

信じて居ります、一切のする趣旨な以て低気能変を別される趣旨な以て低気能変を別されて通りのれる趣旨な以て低気能変を通りのれる趣旨な以でした。本天の特別市制を表して惨観するが如き消極策としたして惨観するが如き消極策をした。

を以て、極めて鮮かに之を

此の端的に明確な

さ。吾人は中親背局の今回の感

付の夢及で徹底でに練隔を生じ

(=)

社

說

湯洲中央銀行は實業局の所屬 中銀の英斷 全然解消 特産營業の

に躊躇せわものであるが

法射撃に嚴重抗議 正式文書何應欽に手交

保姆の資

は東公園町三二番地に壁でて居住東公園町三二番地になって、大連映影

日的たる大連唯一の女子政権や年限問題よりも其

大佐 小林海軍 部司 令官、伊藤海軍

株より断京歌歌事 製生せねやうにさ

料来の顕著の

武勳輝く歸還兵

拂下土地取締

奉天に凱旋

方針協議

の日本兵に向って登祀したる不送行為の經過を達べ日本側の要求さして犯人の観彩、責任者の謝罪、將來の保険の三項を即時實行すべし悪北東事の責任者たる何應欽に手交した。右抗論交の内容は軍服を着用し常館をした支那正規兵が大通りにおいて而し公使館區域通行中悪北東事の責任者たる何應欽に手交した。右抗論交の内容は軍服を着用し常館をした支那正規兵が大通りにおいて而し公使館區域通行中電北平二十三日養國通】支那正規兵の不送射験事件は遂に外交交渉に移り本日わが公使館より有吉公使の名による監査なる正式抗験者を

て棚便なる息節を感覚するこ共に公安局に難し犯人家律に公力を取すべしさ戦命を要し敵智服方能では北平城内外の大極事を除始した戦略定責行期に入り平津の治安平律に復せんさしつゝある時これが普後息置を決つては大気さめつて直に日本通の某を我公使館に派遣し 何應欽代表懇願 『北平二十三日登回通』正規長の不送州縣事代に日本館の正式抗議を受けた何際然に日支你 器司長、苑雕政課長、多田少將 地振下は抽続の結果その多くが邦 なつた 張華政部権長、王同突長、張華 【新京電話】関都理設局第一回土 地取締 た記載氏が列席すること、なつた

協定線內大體平穩 字佐美○團長來奉談

力振武軍頑張る

張家山を動かずとて

青海県などで右はチャハル歌呼にのき棚紫頭を懈ましてある かにつき棚紫頭を懈ましてある 大き音のである。 吉徳昌などで右はチャハル問題に

チチハル迄の嫩江

乗000名は今朝鑑州出餐、日 乗000名は今朝鑑州出餐、日

く大連發凱続すること、なつた 数日彩天に帯花の後大連に赴き が日彩天に帯花の後大連に赴き

天惠の良水路

れっ、二隻の曳船航行も十分可能 で、ハルビン江橋間の水路は水深 をかに良好で利用の價値も十分 のが花江に比する時は水路はは のかに良好で利用の價値も十分 のかに良好で利用の價値も十分 のがに良好で利用の價値も十分 のができなかでライター

右の水路の狀況は大體次の如 測量隊苦心の

連雲海港築港

三百萬元で請負

▲ 精子一到氏 (繊道部輸送隊長) 関

本石本窓泊氏 (浦線維務部長) 関

・ 大時報「はさ」で新京へ

・ 大路報「はさ」で新京へ

7幅三氏(東亞周文書院長)

争)二十三日出帆はるびん。単)二十三日出帆はるびん、同教授)間上

の戦するさころによれて職権総治

を掘って三千戦の海船を自由と出野するが、降くこころに上出野するが、降くこころに上出野で

氏(大阪商船副社長)

十三日午前九時ほんこん丸に木氏の葉御職条製氷舎社々長 中のさころ二十三日入氏(補緩審査役)平津

滿鐵教育調查會

申案成る

今定期後場《單位性》 等付高值安值大引 新近10時間10時至10時至10時至 施期10時間10時至10時至10時至 施期10時間10時至10時至10時至10時至10時至10時至10時至10時至10時至 個對金銀對洋金對洋金對洋金對洋金對洋金銀對子金製料子。 1時中~10時10~1時至20年至

綿糸强調

見逃ずここが出来

見るこの一部には

七月中旬に委員總會 うち最大念称さされてぬる
 一、在滿日本人の教育をより清洲に即じたものさし、日本人永住の根本方針を建てる
 一、満洲人さの根等關係が復東北教育の意義を徹底し日清陽和の實務を設合してこれが成家た株理であてき教育方針の確立を表現であることとなり、同源変質を女子部の意義を徹底してこれが成家た株理を表現した。
 一、満洲人さの根等關係が復東北教育の意義を教育として、日本人永住の根等關係が復東北教育方針の確立を表現であることとなり、同源変質を女子部のを表現である。
 本のは、最近極く各製性委員会の表現である。
 本のは、最近極く各製性委員会の表現である。
 本のは、最近極く各製性委員会の表現である。
 本のは、最近極く各製性委員会の表現である。

しのび込み飲の間

砂票小聢り

生徒募集 連にえる。

種毛糸 吹聲而情調前時

英和タイピスト學院

御料理 羅津港本町人

1000 大変に対してこかで変します。 一でなる。 を変している。 一でなる。 を変している。 を変して、 淋菌が即死する

外用薬レンコトラヴィン

送料內地拾貨幣外四拾二錢 建制內地拾貨幣外四拾二錢

新製薬ョオビス。出現 こいが版を患者自身で認める事が、悪く

れないのに

にはは愛の極化であるさ低じ

などんなに感じてぬるでせう。今 の私にさつては母の髪を眠るより からえ云ふ事です。殴りないやさ たらうさ云ふ事です。殴りないやさ たらうさ云ふ事です。殴りないやさ

がいた。 対ころりよ。 対ころりよ。 対ころりよ。 がやのお空は何虚へいた あの温をこれで、 単こえて……… あの温を一事に受けて、 あの温を一事に受けて、

感激のなみだ

校期攻科二年中本

者い年生を子供に、唯々子供の場 に過ごした世、後の中生こそ前に で生きて頭かのこもつた経めによつ

只母を見つめた時「何時までも かる事が出来ない。

「女は騙けれざ母は強く」

ての愛で母親をお慰めして寒行を母の愛にそむかず、私薬は子さし

と 努める気はです」さ心から叫

田來るだけ

したいさ思ひます。

てかくまで成長した自分を見つめ一世が生きてゐて下さつた事によつ

一心は母への感謝でいつばいです。 はずには居られないのです。

母は偉大なり

るやだちにして味られた。父は思

まつた。

母の力。なんさ偉大なものでは

親娘の「離れ」と言ふ遊べの能伝

地は近江聖人の母にも比ぶ

中村俊之輔

かの職もが知つてゐるさころの子の職家はごうなつたであら

の中かまた整校に離らせた。

母を思ふ

母の日を控へて

のであるか私窓にさつては郵底は **彫かれてならぬ**がさめごなく薄いてくるのです。 その母の姿かがさめごなく薄いてくるのです。 その母の姿かがさめごなく薄いてくるのです。 その母の姿かがさめごなくがいて

…貝を拾ふ

星ケ浦にて

びが盛んになるにつれて、かうとしなることでせう、いまとしく響きに向って海水浴や航機

安地低の御注意をおき、下さい。 いでぬた銭に親がつかないであんたのが無年の例ですが、あなた なきのさころに懸乗りになつて潜たのないやう、大連観察器は生保 のな、兵職さんは後時になつて潜た水の恋媚があちこちにくり返さ あの 羽 化 これを した子供は

一十一日 の鍵を持つ親方の

▲一世 に親はご有難いる

世親に黙してはどれほど感謝して、

呪はしい水の悲劇

招かぬ家庭の注意

愛見を持つたお母さま方へ

是非お讀み下さ

け、成人した後までもあれられ

家 夜を 日につい 母性愛を禮讃

あす。「母の日」の大連市の催し 聽け子らの純情

た。これは十数本の彩に断一用になり、しかしこれまのレインコートがお印見得一先の合コートさレインコ

でありますが、実際は窓」 「時から協和食館で母の食を開き を見りない領域がやがて世性に迷 「母の日」が縦されますが、大連 する確議さなり奪敬さなるのは人 市では影響でありますが、実際に 「母の日」が縦されますが、大連 市では影響でありますが、実際に 「母の日」が縦されますが、大連 市では影響でありますが、実際に 「母の日」が縦されますが、大連 本にして大きない。 明二十五日長くも いた 一般が人の来食を敷建し、同夜は うちの小猫、外母に難してはつきりとた考へを 一般が入の来食を敷建し、同夜は うちの小猫、外母に難してはつきりとた考へを 一般が入の来食を敷建し、同夜は うちの小猫、外母に難してはつきりとた考へを 一般が入の来食を敷建し、同夜は うちの小猫、外母に難してはつきりとた考へを 一般が入の来食を敷建し、同夜は うちの小猫、 何間 (マコー・ 「一般が入の来食を敷建し、同夜は うちの小猫、

、劇「扇の的」伏見羅小學校三年顧田優子、獨唱(ママさんの題生日、雨

をこのごろ様具がいさも有職と感じられます、日本版に召す今年の じられます、日本版に召す今年の 他かれて来た

和服に召す

に関込み地風を縮縮風に見て遊れ

表表の近しが利き、

丈夫で經濟的

を多分に含ませた

の京補のレインコートがお目身像 いた野々しい光楽を見せた私子棚 いた野々しい光楽を見せた私子棚 野 他職和とやてい無地域が然力を持 いに職和とやてい無地域が然力を持 いと今年は変を酸しておけていったる。 く今年は変を酸しておけていったる。 く今年は変を酸しておけていったる。 こと通風を完全に施してわり、軽

でなりですけ本部は豊かに新しい でなりですけ本部は豊かに新しい さなつてゐます、孙二重、金粉地

五個から比較しまでは発き四割安

のだい運動 がに飛込んだからない。 なるべく容然

後い様で 板で 版の人が機性 しつかりしか

知らないのみか斯うしたち い嫉見な、まるで水泳の心悸のな 間とたものが今年は十周四外にな い兵隊さんが飛く岸遊く逃れ出す した危険な事

ほしいものです。たこの様ぎの出に落ちこんだらなかなか自由の神に落ちこんだらなかなか自由の神に落ちこんだらなかなか自由の神に落ちこんだらなかなか自由の神に落ちこんだらなから、やつくものではありませんから、やつ 遠く船を乗出すなど無謀の限りで はなるべくあんな船に乗せないで

ん一のは危険でありますから、なるべー 単独で海水浴に出かける子供があ お休みになること 住方がなけれ

3

吾

k

0

京大教授

群にまじりて…中西伊之助

ユダ

人受難

見聞記…勝本清一郎

▼米露の空襲あり

亲

辰

●の上相談欄

題。真相

京大事件に際して京島製

京大事生運動の經過京大學生運動の經過

サビエー

トロシヤ

P ***

無學でも尊い

◇首切られ大學教授列傳

展反望蔣

村田改郎

大森義太郎

9

覆盆子

りませう。然のならば

はか深き母の変えなしかしくさ思いる。 の何よりもの贈むささ、日頃の悲い

何の教育もない母、然し私は、心からなる母への意識の念で一杯で 、 親類の反野なも押切って野真。 だけは必ずが悪に育けなかった世は だけは必ずが悪に育ける」を挟心 でした。私は母の微軟した不自由。 私は心から母を信 離が横はり、

▽旅行とスナップー グラビヤ 書報 馬響 若 菊 日河(語)· マロ練『若 里人的 松岡文太郎

円壱價特 共産黨両 法學は於進 巨頭 步的精神 の轉向 のか歌かけ佐 製造の道で縁折 さ相たる新向と る業績れ関し新 しに向なにた山 山 の士け開刊 對とるの法 出標軟上理 所以際 発展 開発

經濟學 定價一圓五十段 義太郎 關 展 0 お家騒動 少生 一般に戦が浩 お 莁 無 回

洌溝 村 ▽僕の ▽筝 ▽叔父逍遙を語る ▽世界經濟會議の 清 善 聞大試合秘聞 本 貧乏時代 の影 耶院監江馬 耶靈經過青 を集心一軸 権政に女社 くる機能を構 解神の中立 信 得入と身愛 意る自を豪 の見見に記載に 正工 坪內士行 **今村力三郎** 打 辰雄

け 前一个四十大小路

-

社論公央中

入森義太郎著 定價 测二十錢 金

辨證法讀 猪俣津

南雄著だ、中二世を明明すれば中世

西〇

團長凱旋 井三日奉天飛行場為

事態後端兩國の首都さなつてから 一時間が至三時間はを腱つて空う なら急速なる候決を避けて来てゐるがそれ程水の少い 1九一在 の給水疑眈は寒日炊 6うかさ 不安 な日を置きなかつたさいふ水飢餓の概止を 上つて行き 上つて行き 上つて行き から数はれる日が契し から数はれる日が契し から数はれる日が契し から数はれる日が契し から数はれる日が契し から数はれる日が契し

本月中第一

期終了

清水組の雄々しい奮鬪

新京の水源井の設備

夏・各都市を襲ふ水飢饉

海南

五 三氏等は熱心な組合組織の後認者 場質核、髪加種目に鯱碗なく入賞を が明さ建設して観音の不在地主中にも しんのブール開きは来る廿五日午 谷町に於て組合組織に付き打合合 ニー・五 日 磐 行は な明き建設費を海艦 後一時から盛大に撃行されるが出 りた (東天) 常地戦一の登場地水泳デ けて (東京) が (東京) が

豫算三萬圓見積り 躍進途上の羅津港

奉天の

十二月六年八和

「新養州」二十三日糖糖様は安東 「「一種」「「一種」」「一種」」「一種」」の三種が七月六日糖 海要港部の第二十八幅深降「種」 「一種」「一種」の三種が七月六日糖 「一種」「一種」の三種が七月六日糖 「一種」の三種が七月六日糖 「種」

国 製師市民は本月下間から來月下 旬に掛けて剪ましい水兵さん選さ で繋する機會を奥へられ動選準備 に頭を備ましてゐる 旅順海岸で

小學校設立の

打合會を組織

叉大仕掛な密輸 二十一日怪戎克捕る

ある事心験見直に懐束した

安東の水道

【安東7 本月十一日から総行した 三千嶋を差引けば帰川駅一千嶋が く市民の自総変市標準の最近に依 かって総既前総水融の数二割五分、 一千餘嶋を保日総録とて るるが濃 水池の一日が一千嶋の能力を有するに過ぎた 市民は十分の降雨があってもう大 ではに貯水池の源水融は大艦一 大夫さいふまでは矢腰り使用水を これに貯水池の源水融は大艦一 大夫さいふまでは矢腰り使用水を これに貯水池の源水融は大艦一 大夫さいふまでは矢腰り使用水を これに貯水池の源水融は大艦一 大夫さいふまでは矢腰り使用水を 1 本名だけ離れてあるから は 1 本名だけ離れてあるが 2 本名だけ離れてある。 2 本名に 2 本名に 2 本名に 2 本名だけ 2 本名だけ 2 本名だけ 2 本名が 3 本名に 2 本名だけ 2 本名が 3 本名に 2 本名が 3 本名に 2 本名に 2 本名が 3 本名に 2 本名が 3 本名に 2 本名に 2 本名が 3 本名に 3 本名に

毎日一千噸は殘るが 來月も雨がなかつたら大變

「新京」比較法人修養間清洲修養原では簡単電ごや官政廠元は、満洲國々務總理が登職、清晰を設定して抗議することとなり二十五日午後二時より新京高等を要称において三氏陰場のもさに個問推議式並に満洲修養等を要称において三氏陰場のもさに個問推議式並に満洲修養等を要称において三氏陰場のもさに個問推議式並に満洲修養等を要称に対いて三氏陰場のもさに個問推議式並に満洲修養のを要称に対いて三氏陰場のもさに個問推議式並に満洲修養の表別を表示。 「香港」、新聞、開我を宣す、新りの詞、君ケ代合唱、令「香港」、教養、新聞養養園高議、開我合唱、天皇陛下高議、執砂閣下高議、清洲修養園高議、開武企唱、天皇陛下高議、執砂閣下高議、清洲修養園高議、開武企唱、天皇陛下高議、執砂閣下高議、清洲修養園高議、開武企唱、天皇陛下高議、執砂閣下高議、清洲修養園、開武企唱、天皇陛下高議、執砂閣下高議、清州修養園、開武企唱、天皇陛下高議、執砂閣 二十五日盛大に撃式

平壌から飛來して

おんし

修養團顧問に

二氏を推戴

、奉天を爆撃

奉天の防空演習想定

の順序で盛大に行ふこさゝなつた

一今二十四日に迫つた

歌する経水能力さなる際である。 民給水タンクも新京高女前殿場に衛は第四水源池の完成で同時に新 雅日東さいふ 製物が少くも二百圓は

月五十個の

のほかチップ は影神へ行けば いかいかが

川きよことしれから敵々熱河に入るのだがカーー千鳥の女一十日も徐つたあげく何が人はコ

奉天署に保護願ひ

ックで四百五十戦タンクは工業日戦タンクに比ら一千戦さいふ大々完成を見る響だが従来の四百五十 工業用給水タングさ

神秘境めざし

學生團の調査

東亞同文書院學生

黑龍江省へも來る

電話 八五 六五 番

育五十圓各種 電話六四七七番

呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及幾高不良

美間 眺望純佳二階八種、 六

西公園町春日小学校前×線完備

枚送きの

株式、各地相場(特重、銭 大連 1048

旅順管内の癩患者

取敢へず嚴重監視

山口關東廳衛生課長

内地 士形は途東百貨店 支那みやげ那へ 支那みやげ那へ

如何なる病氣に對こても人種の オメオパシー

西公園町六九 中

世アノ 調律体権

京 六月二十四日 JOAK

共產黨員廿八名

國境外に追放

滿洲國最初の處分

で製造中のさころ今頃右心人を国 前八時四十分新京教北郷で首都駅 前八時四十分新京教北郷で首都駅 駅間で水名の観覧なる駅辺の下に で製造中の名の観覧なる駅辺の下に で製造中の名の観覧なる駅辺の下に で製造中の名の観覧なる

であることは前洲側さしても転極したることは前洲側さしても転換外へ追放場分に、 の多数の犯人を関外へ追放場分に であることとなったが、こ

締切繰上げ

順小唄募集



陳店 集子帝目下機梁中間回

和田畜犬商會

治一朋五十銭より

本等 語洞線ハリ条裏門旅院

電話三三七十番松山町二十七字地終點上縣望絕住格安號

和金 各種遊灯材料即尚 多種遊灯材料即尚 多種遊灯材料即尚

白帆・天帆高額和化粧板は を組各権

産り二くしせ、知

クリーニングは 製作町、東ドライ 電人三二六 製作町、東ドライ 電人三二六

を かい中央公園の城泉ブールだけは、 ンさ館が降るまでは見込みはない ンさ館が降るまでは見込みはない。 防に絶對權威

現在の縁階給水の

たい気の

中口

甲に乗せられ

ト 間く降雨が無してこさが出来るであら

河入の五美人

腎臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性諸病

株式現金物

は 年子 に は 五五五七十二 は 日本 に は 日本 に は 日本 に は は いっぱい こう に は は いっぱい は いっ

大連市播解町二二 呼吸器障害口 強頼の肝

東東一切病人所 東東一切病人所 強心看護婦會主 職心看護婦會主 平學 三 浦 岁 子 整個一丁目三四六

信用電話

商天意话六八四一書 家政婦 泰爾林學 派遣

性度

金加加五指統

至三拾數增

姓衣 3 雅斯 第二二六四五章

満日案内

镁衣 = 1

女子部も開設

参議官の運轉手

【チテハル】十九日夜十一時頃水 内土木敷築綿銀製〇〇公司使用人 内土木敷築綿銀製〇〇公司使用人 で表記を で表見中の市

萬引して捕はる

奉天で餘罪多數發覺

婦人病院の退院者を狙ふ

修養團發會式

來る二十六日舉

怪二人連れ出没す

は六月二十五日来院、院尉締人会は六月二十五日来院、院尉統一会会

元へ無法交よれ、原幹表験での元へ無法を戦の監証にあり、総一品が

に方の領中的人配名語物 上虽代無

玉置合

日丁一橋町・京東

異動出警察

前澤稻子來開

視察團の北鮮

安東警察廳

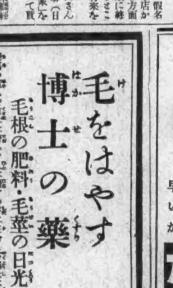
偽醫者のエロ診察

は本年一月から日孫學校を開設、 を示してゐるが今回要に女子都を なったしてゐるが今回要に女子都を なったしてゐるが今回要に女子都を 既に世餘名の鬼後がありが成績 好成績ををさめた 撫順縣下の日語學校

舞踊團來鐵

[集大]参議官の影響手が萬引をは手配により捜査中二十二日午後を同時歌画の影響手職形生ごが二十 | 大田東八時ごろ客を繋って市内書 | 大田東八時ごろ客を繋って市内書 | 大田東八時ごろ客を繋って市内書 | 大田東八時ごろ客を繋って市内書 | 大田東京 | 大田東 | 大田

葉えは毛



. A33-10

LAVOCAT

に百全

り店付 字奏名

才品 臺 郡 店





タオル

印

刷

般

チンク

東亞印刷

會株社式

、連支店

大連市近江町

電話七三大八九

四大

頭に袋を被せ

大集團匪賊が

四時間も室内を荒す

八を監禁

チチハルの拳銃强盗

襲來の情報

三千元を贈ると傳へらる

怯えた新賓縣下住民

運動起る

避難民の窮乏につけこみ

黄土坎に匪賊

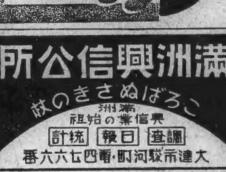
草河口驛で

列車撃る

散々暴利を貪る



原理代





治淋

瀬の権成

菰

大連合作用 需 社会地 品品 DB 野 重 木 公 たたのが古

製粹舍工精·定指省道鐵

ロムーロク・ズイサ六十

闸行流年33•製特越三

マヤジバ行流のスラク

スーケトッレガシ●スラク

在庫豊富 儒格低廉





屋へ電話が 海嗎呀 路啡片

大地市紀伊町二三重



大農式 滿蒙之開發 農具 入斯·拉亞·希達大 五三通田代干天華 商具農群和 羽 洋

A delta delta della dell 以大學在明明 排放

契約高多少に不打抑制話次第係員参上御相談申上ます

三井物產職大連支店

火災、海上、運送、自動車

三

保

險

1

落国旗·弔 旗 答種国旗入営旗 ドラン族布に中央國旗に附屬品式族大連中央公園前 ・キッシに頂は、ハッ ・キッシに頂は、ハッ ・大変物でするい。 ・カップである。

內面艷淌 天賦淵 何づれのお部屋もマッグランナモナかっ、 素晴しい明るさ、均等せる品質 消費ワットの僅少等は田でツメ 際決の要論とす。 W 18 18 18 M 東京電氣様式會武 大連・奉天八ルビン



表言、その事及意味、各種機能と一様で、吹歌館の影響を行ふやうった。
 機會に常年減帳所設能の目的並にフレットの配布、飲念式の影行、場所認然日に根當するのでこれを生徒の土象振興等を踏るべくパンに、調果既では来る七月一日が背早期の連携、後援機能との擴大強化、の調果既では来る七月一日が背早期の連携、後援機能との擴大強化、の、

船側にも大いに難低ある

一氏方に使入した四人組織盗の主 ・ 一氏方に使入した四人組織盗の主 ・ 一下帯線線整座廠に連捕され製行 ・ を添一自自したので他の一味も近

キサス不満實証験ジョーデ・フリ

廿五、六

の幻を捨て

七月

日は

局物検課が普頭取りで水上型家生 に燃病院に入院せらめた、かくの数、大連窓では本門をならく際鑑 さ共に下寿記紙を築ら無拠に不動数、大連窓では本門をならて深よ の鉱があるので最常曼院で診察をされる清別博覧館を育にして深よ の鉱があるので最常曼院で診察を支える。

四人組强盜

主犯捕はる

青訓所記念日

大連でも記念式擧行

日

大宮殿下さり御野面、株のて午 大宮殿下さり御野面、株のて午 変さ宮門御敷部を歌鶥され、 なる宮門御敷部を歌鶥され、 なる宮門御敷部を歌鶥され、

線長の名を以て敷明者を発表し一 成行版を影響されてある 能に関する順大問題さして并編者 | 急無月前にます・・・

館に御來朝御一夜を送られたス東京二十三日養國通」顧和の公

カール殿下

宮中に御参内

豫防線突き破る

惡疫跳梁頻り

第二養老丸船員に赤痢患者

水上署躍起ごなる

こ云はれてゐる、陳北州野中と共に海移局では水上書東立青いのも

めつたが今後は更に響波線を敷設されている。

学兵中村正一(ご)が危険信號を無い 東四師歌歩兵祭八歌『繁六中路一 第四師歌歩兵祭八歌『繁六中路一 第四師歌歩兵祭八歌『繁六中路一

軍警正面衝突

警官兵士を毆る

大阪師團對府警察部

新京白書の惨犯人嚴採中 し妓生を射殺

虚禮廢止の 宜傳ピラも

→ 具体化しかれて製作中であっ ・ 出來る 上つたので二十四日から浴線各地一本人連は全然即らないらとい、そ一つたたボスターおよび覚賞ビアも出来 に水泳するこさは御法度であるが たも

八月の剛月はサンマータイムを施いてする家を樹て各部に繋否を問いまする家を樹て各部に繋否を問いまるを問いませのうへ甘三日午前十時から歌はせのうへ甘三日午前十時から歌は、一日の剛月はサンマータイムを施いた。 一般が時間の合理的 が時間の合理的 が定なから とも がはないれてから 消盤本

知らぬが佛で 附近で水泳ぎ

吞氣な外人船員二人

日午後、知らのが儒で二番メース 激素 だと臓いでぬる 郷部の外側船メネラス號の戦極の 有無を云はせず水上響域が、知らのが儒で二番メース 激素 だと臓いでぬる 郷部の外側船メネラス號の戦極の 有無を云はせず水上響域が、大きたとなっているを流れてぬる容頼な (こもさカレイでもの二人、本やつて懸きを逃れてぬる容頼な (こもさカレイでもの二人、本やつて懸きを逃れてぬる容頼な (こもさカレイでもの二人、本をつて懸きを逃れてぬる容頼など) 響きに降城して水およぎた

竹田 营雄氏

夏の御家庭用品

本各地名

拔

三福屋履物店

コンデンスミルクツスル

四十四餘

大山通

宅

店

吸 朴 進方眼鏡 責任調製









けふ午後四時二十分より 實業か? 囘戰 満俱球場に於いて 皇軍慰問芳名

正案否決

滿鐵本社內

動務時間改

第

粕は難い水場

咳甲畵 展

松本紙店へ

大連競馬俱樂部 金重 競馬俱樂部 金重 競馬 馬

此道健康に通す 正ホワイ

変しる。一切 六声的

歌にお取の職に機はる凡ゆる をと職に確き続の縁が紹ばれ 子のことがあるので交かと世

場のコンデイション依然政策で、 まれてファンの記しつき、棚幣の まれてファンの記しつき、棚幣の の場合を得て活動づいてるた、脚

らなく午後は次の知き成

臨時競馬

原本省階を総ざられ二十三十出版 が5親まれてゐた早齢第一氏は今 から親まれてゐた早齢第一氏は今 から親まれてゐた早齢第一氏は今

朗かに離滿

機能乗五六二二十

| 透明新観音取描(房刊版

界各

食料品

金六百五拾

けば入籍させる | さの心意線。徳田駅の陽は明るい真面目です。四人の子供が片付 | さの心意線。徳田駅の陽は明るい 精神を普及に

た終職を持つ罪者の他人であついた、富職も家庭生活に機能 徳田秋聲老の結婚

若くて美しき藝妓『富彌』ど

乃木會の拜志部長

意氣込んで來滿す

一般能をなし多大の地容に対して万木地

(七)

品数主 な 目扱る

冷凍魚、鮮魚、鹽魚、罐詰各一般

御籍相業

相談に應じます。

業

所

定

商

MI

槃

進

然回復促

シー薬S第八號剤スピゲリ ン博士發見 米国ボエリツク、タフエル社製







おなたら、おも のタペコ

瞪吾平椿油



新両切タパコ

国 出支資本 張 木 所店全社

內地、朝鮮、臺 一 萬 圓 下關市竹崎町

臺灣三十餘ヶ所

ギャロタ

大會加

四日市、横續經四日市、横續經

() 本語 () 和語 大月二十五日 七月二十五日 七月二十五日 七月二十五日 七月二十五日

サーワ白粉 政 東元

の丸

燕

店

養 4 柜 東京 七一〇 電略O≠4

御

電話代表六一八四番

版通一九九 大連代現店 大連代現店

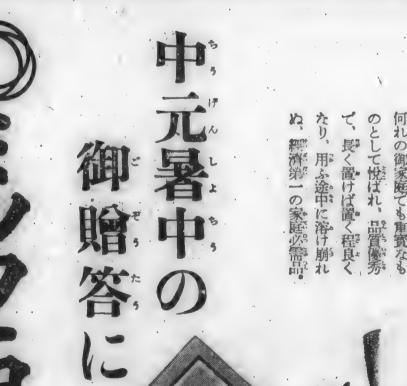
第上ます。 當年もまた中元暑中に不 相變御註文の程を偏へに希ひ上ます。

電話四一三七番

質良く溶崩れず永保して經濟第一 一般御贈答用として實用向好適品 順。 答季節。

名古屋独地

经货物





(圖寫縮包入函打一•包入函打牛•包入函假三形大用德)

高波部隊宣撫工作畫報

(日曜工)

米支の意見相違

銀問題の小委員會

米代表の聲明

價の引 貨財政調整を支持 暫定的の通貨安定策は不可 よる

米代表部の重大聲明

の活動な促進さ物價を改善すべき目的を以て國際的通貨及び財政政策の調整を確立する。從つてこれ等の努力を妨げ書だら、物價を引展す可能性ある一切のここがらは暫定的装定に置する即時の協定不成立よるに至った、米政府は物價を引展す可能性ある一切のここがらは暫定的装定に置する即時の協定不成立よるに至った、米政府は物價を引用して 事實上の安定に闘する提議案を考慮するに當り之が不 銀の供給税告並に政府手持銀「里ホノルルに誘選し 「那、スペイン 「関務大官カツスル氏は二十二月銀 「の供給税告並に政府手持銀」里ホノルルに誘選し

北鐵內部紛爭解決 滿蘇委員會を設置 委員選任ご交渉案

閣議決定事項

《東京二十三日發圖通》二十三日 關東藏蠟素 試験場 官制々定臨時港層調査骨軽止の件

剪氏(同)同上 武雄氏(同)(同上) 作輔氏(圖景軍特務部員) 15)同上來



する部分を影響した結果、観の供したボケア大佐はソ同総行の結果 ソ聯邦の永認は赤化気等問題をでピットエン決議案第二部銀に購 ソ戦期へ串公式振聞を持って惨米、置てべきことを進竄し、サーズヴェルト大統領の意を含み 実に、ソ職期へは非公式代表を派遣いたドン二十二日登員通り銀問 【ニューヨーク二十二日登員通り に基さり戦邦の承認に反對すると 主義の アメリカの極東政策ご衝突 米ボウプ大佐の報

國の豫算

歳出に豫備金計上

五、四七六八三九二八三

三三五

四十〇,四

四十〇

A出像菓家各部別左の却も(単位 大棚食窓を続つた大同二年度能

三の異職は二十三日左の如く状表大連婦人醫院長の後低その他二、 關東廳異動 從六位助四等

松田一彦)二四二 際に「はづれ弾丸」を撃つか。 れ弾丸」ださ、こつちも支那軍にいふに事缺いて中つたのは「は

丸」が五十人俊入して来た、ウン にさう申し上げさい 無機能定線内にも 「はづれ煙に消るかも知れない させツちめて造るがよい。

れないから、対父機「それでは、二歳多ですから、 一人の資際人が、心痛に売ちた

で知らんとするま マックランケス典 マックランケス典

ヴェニスの謝門祭

一の男骸」

河 の地で、動河を差し極み、峻峰応 く敗退したのは美止千萬

機能をする。 地域を 地域を 地域を が大のでは では今度産業方面の 地域を が表する。 では今度産業方面の になり という。 になり になり。 になし。 になり。 になり。 にもなり。 兼大連張病院動務な命ず ・ 旅順階院料理部長 八級作下賜 大連婦人野院長に補す

特務部產業擔

られなかった。

忠臣藏







*無機娘背八丈 あら日くをコレート 七リ「像産三歳満」主題歌 太功記十段目

らつしやいませんさ思いますがし

うらに入院し



本脈特設館建設の為め氏(熊本縣観官更)滿

・ 「現代を持つ場所につけ込んで小道」「製能機能の製廠に選べられた」氏は二十三日入港香港地で駅東東全では、 一年の前州国政府より接続を受けま、前職工貨物部局番州部長部標原職

實業部總務司長

新任の高橋康順氏來る

マニスト黒川いき子服女史さ共に 平井さんさ黒川さんは服務率天本にんです」構入公離揺戯のリズ なじみの作曲家で感気家の核山長本だんです」構入公離揺戯のリズ なじみの作曲家で感気家の核山長本により、 連らた 連らた

けふの小洋相場(元時) ・ 単二四 等 天 一八 ・ 単二四 等 天 一八 ・ 単二四 等 天 一八

作曲家の杉山氏

リズム浴衣音樂

長城線に傷いた

白衣の勇士來る

廿五日に内地へ凱旋

を許

间

かた見、二十三日に午から開かれ かた見、二十三日に午から開かれ

にするさもむしめ浦電の晴飯

初夏の夜に相應しき

夏の感觸!

次を採り置に浦電質局に回る機道部課長會職において

で最後の審議

なるこさいなった。

に置り、自安に包ました。各職権、教徒生徒の多数の出権後の長城権一帯の一颗にも描らず、岩井在極東人分會、一般の長城権一帯の一颗にも描らず、岩井在極東人分會、大田の長城・山口道総体実践。

金塊詐取公判

は分離能理を認んでゐる。とかと あり、結局管験総選士が統論に立は分離能理を認んでゐる。とかと あり、結局管験総選士が統治に立ち公物職理を行ふ以上、総一 こ見られてゐる なほ佐野學等の思想制向は歓中なほ佐野學等の思想制向は歓中なほ佐野學等の思想制向は歓中なほ佐野學等の思想制向は歓中なほ佐野學等の思想制向は歓中なるとのと思いた。

思想轉向の被告は

分離審理されん

が博の国际信息を 五郎氏は過程計画、関東軍計会部 五郎氏は過程計画、関東軍計会部 では、対合は変換中であったがそ では、対合は変換中であったがそ

を受けて経緯の跳馬日和で、一般場等一日は滞曇りに涼とい

い、ファンの入場うすく、些

予

量

二十四日

を 事に決定。なほ補州國 事に決定。なほ補州國

法廷鬪爭を考慮して

打撃戦に備へ

兩軍投手は? あす實滿第三回戰

一覧 としか とこと 教が



だあり、樹脂ある殿々さらた夢干 であり、樹脂ある殿々さらた夢干 ないないに包まれてぬる、さいふの 表述に包まれてなる、さいふの でないの を まれ ないない ない かっと できない かか と でるた しょう がいまだらの美しい小鹿な一 びきづ

- 一切ないでは、オッパイにア、のがちゃんたちは気は動き立てならい。 のがちゃんたちは気は対けをした

お母さ

返品返金自由・古帯道具の艦塚龍端

■御買上三圓毎に大畠川二郎・『『『『『『『『『『『『『『『』』』

毛糸はスドフ専門

店

電園の

◆二十四日

- 1

夏の實用品特別大奉

◆吳服。雜貨、子供用品、家庭用品等

鹿の赤ちやん

溥儀執政に 螢を贈る 大洪水目

江盆

洲共産黨の公判に

左翼陣から辯論

声柳辯護士の登録許可され

辯護士會の態度注目

第二大会議を開催の害である

九江は既に全市浸水

睫に迫る

午前八時より春日池時同會報場大連市民制整食では來る二十五

一尺塚水すれば大海水 大、電源十八尺の塚水 大、電源十八尺の塚水

練習生 陸軍運

观察

輸部

中 管に近江市山の源氏盤を贈る子ので、一十三日ほんこん鬼で来逃るた。 では、一十三日ほんこん鬼で来逃るた。 では、一十三日はんこん鬼で来逃るた。 では、一十三日はんこん鬼で来逃ると

恩給擁護に 南京で開催中

社團法人を設立

低利の資金を融通し

高利貸の魔手を防ぐ

滿博國防館に

軍部が出品

事變の各種記念品を

臨時競馬

第一日午前

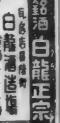
婦人方に急告!

①頭の流行手観さ戦歌版作り方 ②野学を乗れた「機秘要素が鬼」 ③出子機機器離本「些世系長齢」 「四野で五十銭の参人保護部七山」 で四野で五十銭の参人保護部七山」

うすりい丸選る

◆射弾 五数 ◆射弾 五数 ●限秒 連射(一分十秒) ◆変勢 聴激(但ら依托を許さす) ・

路海白龍正宗













発養的五丁目 安に譲る滿博會場附 では譲る滿博會場附

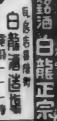
満日廣告部加藤まで

一00本





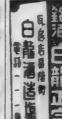


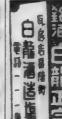


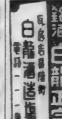


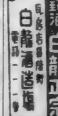


















五人本語は適定の第で一人で洗へる 天下唯一個響無二の番機です 天下唯一個響無二の番機です 天下唯一個響無二の番機です で洗べる



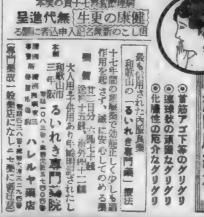
伊勢屋の蚊帳

なればをほごの苦痛も感ぜられませんなぜなれば後来のものよりも大きく腹々で調製申上ておりますから…………

治療用







キリンの生ビールが 連鎖街 皆様を御待ちして居ります デワー ーの酒場

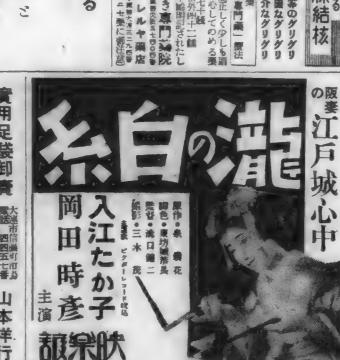
電話六〇四二番

歌さなつてる

なでは最近部件学録を言詞でこれがない。









カの悪愛に満ちた子寺頭を除されるの悪愛に満ちた子寺頭を除さ

状やのお守は何峰へいた

るや忽ちにして吹られた。父は思

中

村俊之

今歌を閉ちじつさ母を考へて見ました。これまで成品致しました。

きに向って海水浴や船遊

愛見た持つ親方の

方の神楽はに同じ想しみを探くこ 片起でデャア~水・れるのが毎年の側ですが、あなた へきのさころに思いた水の濃燥があちこちにくり返さ あの 羽死

方の神楽なに同じ想しみを招くこ

の競響ケ洲で

愛兄を持つたお母さま方へ

是非お讀み下さ

歌院の感謝がやがて氏性に影響院の感謝がやがて氏性に影響

「母の日」が催されますが、大連戦合會の共同主催で会議一覧に

滿洲社會事業協會、発滿婦人應應なりこて大速市役所、滿飯地方部

い水の悲劇

安々と眠られない苦労をつれい苦労をつ

剛

あす『母の日』の大連市の催し 聽け子らの純情

外母に對してはつきりとた考へを 持つてるないやうです。でこの母 概念を高調しようさ と それに 放送されることになりました。でこの母 六時中からラデオで「母の少」がに 変になりました

タ 一、劇「騒の的」伏見華小學校三 年男 年男 年男 1、劇「騒の的」伏見華小學校三

工さ通風を完全に施してわり、つてぬます、純緑圏産品で防水

見達小學校三年藤田優子(ママさんの誕生日、雨

知らないのみかあう い兵隊さんが舟で帰瀬

さら注版や靴突きの様で

になって 近りまずから泳ぎの出来ない子供な船にりつかの動揺にもひつくり 遠く幅を乗出すなど無線の限りで はなるべくあんな船に乗

単独で海水浴に出かけ お休みに

婦人雨具和服に召す 飽かれて來た もの

をいまて、日本版に召す今年のどられます。 日本版に召す今年のどられます。 日本版に召す今年の ●レインコートの様な難やかな光 を見せず日本趣・豊かに続しい を見せず日本趣・豊かに続しい

ではいる。 ではいるでは、深川東さいつた系ではいる。 ではいるで、東、深川東さいつた系ではいった。

ても深線を持つて行く

トの特徴さする所です 特別は新型が次々に要表されます

「意をおきゝ下さい。」いであたばに繋がつかないであん」のは危険でありまでから、なるべ」ふやうなこさになり、大連軽緊懼血生保」のな、兵隊さんは後向になつて潰」りますが多少泳げても残りで行く」ないさ助けに行つた たさひょく深げる人でも水に飛込んだりずるさむ 助けやうさいふからに と与機の工台の悪い時に 抵の人が極地になって なるべく深袋を握へる しつかり 由自の問學

金の身の上相

談欄

 中村力三郎

群にまじりて…中西伊之前

ドラツシュの

得職端ブ川のる博活す現 種丁火衛教沈森士やべ在 させの顕表為戸の?きの 名す如このを氏た 自大

貝を拾 2 星ケ浦にて

母を思ふ 母の日を控へて

「母の変」それは如何なる深いもがさめざなく渉いてくるのです。

動き始めた。

無學でも尊い

你三學年一組 中大演女子商業

「母の変」それは如何なる深いも

頂かればならわさ、思はず等を握っつさ立派に成人して、母に素んで

つさ立派に成人して、母に喜んで

感激のなみだ B.韩攻科二年 仲 木 ۲

が、子供の偽めに生きて下さる世界を子供の偽めに生きて下さる世界を子供の偽めに生きて下さる世界を正規して、

てかくまで成長した自分を見つめ一母が生きてゐて下さつた事によつ 母は偉大なり 母親なお思めして挙行な

母に安心とて 頂ける様にきつさ かは はへの 感謝でいつばいです。 歌がの言つた此の言葉に、私は

た想ふのあまりに、

べき立派な母であるのに

人の

り上げる

二大基幹

大森義太郎書完價二個二十錢

金

經

物辨證法讀

猪俣

南

けっその言葉を聞けば私は、母へ の何よりもの関しさて、日頃の悪 日頃の悪

中亚卜

京

トロシ

に放ける學生運動の

**

グラビヤ >旅行とスナップ ◇首切られ 展反

田營 村

致の郎

大森義太郎

教授列

人人心學上

步的精神 恒藤

學 定價一圓五十% 以美国 太郎 社論公央中

曹 人學の 霞ケ 弱

0

お家 騷動 | 職に語る命| 柳 澤 お 过 無 鄉 ▽叔父逍遙を語る ▽世界經濟會議の ▽僕の貧乏時 本への 影

取締人の夢を一青 坪內 修尸 士行 辰雄

西

團長凱旋 #三日奉天飛行湯者

は新京の影響に東客高事法院の手 をして北側の大理機等を企業して北側の大理機等を企業して北側の大理機等を企業して は新京の影響に東客高等法院の手

七月十日に鎌上げた

締切線上

共產黨員廿八名

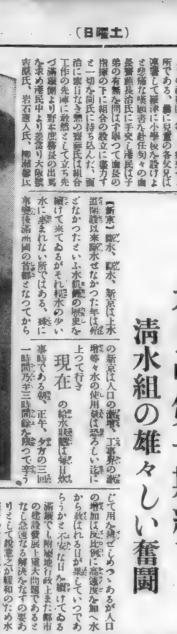
國境外に追放

満洲國最初の處分

季校

(日曜土)

日



電は影響り公立計画學校へ三十五 (大日二萬な突破する無勢である然 るに未だ被等教育學職たる影校組 るに未だ被等教育學職たる影校組 るに未だ被等教育學職たる影校組 るに未だ被等教育學職たる影校組 るに未だを表表。 高端の間でき

東リ九十名は可意振にも数余の東リ九十名は可意振にも数余の東リ九十名は可意振にも数余の及せる整代に能く等び能く遊びさるのみならず、子弟の教育観点をある。 東京省画の問題さるもの多々ある。 東京省画の問題さるもの多々ある。 東京省画の問題さるもの多々ある。 東京省画の問題さるもの多々ある。 東京省画の問題さるもの多々ある。 東京省画の問題さるもの多々ある。

夏・各都市を襲ふ水飢饉

清水組の雄々しい奮鬪

【安東】本月十一日から 100 になったら大型

「安東」本月十一日から 100 になった。 100 にようでは 100 に 1

旅順管内の癩患者

取敢へず嚴重監視

山口關東廳衛生課長懿

新京の水源井の設備

るのでは順端から離野部長が脳外ら極らい残ら続かっては順端から離かってはしまんさす かる事が教見底に検束した

の特や出が最近また現れた二十一人の特や出が最近また現れた二十一人の場の眼が知った

机機から数はんご努力する清水 机機から数はんご努力する清水 安東の水道

不安依然去らぬ

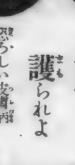
毎日一千噸は殘るが 日上海か出会同五日大海湾で頭はそれん(調査・日本海ででは、黒龍江石町 名は小竹教授に引擎さ





譲店

無板線



内也 士貞は途東百貨店 三河町 池内 電話八六七

ち全身を侵蝕さ 変延時です。 聞をすると忽 電話三三七七番 松山

類生町 製ビライ W/三一六 小林左知

修養團顧問に 三氏を推戴

二十五日盛大に撃式

(四)

半壌から飛來し

して

奉天を爆撃

を大学校において三氏障場のもさに顧問推修式並に満洲修養 を大学校において三氏障場のもさに顧問推修式並に満洲修養 が、満洲間々務總理施業官、高緩健庭伯爵林博太郎の三氏な が、清洲間々務總理施業官、高緩健庭伯爵林博太郎の三氏な は、清明間を務總理施業官、高緩健庭伯爵林博太郎の三氏な は、清明間を務總理施業官、高緩健庭伯爵林博太郎の三氏な

口車に

に乗せられ

ブラオンギン

防に絶對權威

熱河

の五美人

挙天署に保護願ひ

及二木順長代母請論、関連の発売を開き

六年八

事天】二十四日夜舉行される財

と空中輸送により多数の爆撃機 この間はその飛行場を平壌に有 であり この間はその飛行場を平壌に有 一角に歴史的小學校がパラックな 市の周慮には防空監視哨を配置 の一人であり、本年中には緩壊の

驅逐隊三艦

新義州入港

奉天の防空演習想定

一今二十四日に迫つた

の外に終行列、林倫取り、水中相があり概念が馴続されてぬる 音米、背泳 一般四月米、二百米平泳があり概念が馴続されてぬる 百米、背泳 一般四月米、二百米平泳があり概念が馴続されてぬる で願う様形は、一般五十米 があり概念が馴続されてぬる 前に第四水澱池の完成さ同時に新 所でる総水能力でなる線である。 が完成後の第四水澱井の金橋出 が完成後の第四水澱井の金橋出 上の不安し一概されることになら

電月五十個の協定器のほというの五名は熱神 井さよでもの五名は熱神 井さよでもの五名は熱神

かチップ 強ひられ歌被の話さは全く塗って行けば ちちけ田舎で験婦をするのだいって行けば ちちけ田舎で験婦をするのだいったがかっているない

■タンクに比ら一千戦といふ大タ ルさして工事されてゐる第三水源 水さして工事されてゐる第三水源 戦タンクに比し一千戦さいふ大々に成を見る響だが從來の四百五十紀成を見る響だが從來の四百五十紀成を見る響きが從來の四百五十七年 が少くも二百回はあるさ 施口東さいふ感性介人の がからも二百回はあるさ

小學校設立の

五、季天防衛部職は率天城内商車 地及び同附崎地並にその附近な 地及び同附崎地並にその附近な の配置につきその他は命令一下 の配置につきその他は命令一下

新教州祭成署・政・対議の後を承げて総 海要等部の第二十八島波峡「樹」 「安」「唐」の三統が七月六日號 「安」「唐」の三統が七月六日號

旅順海岸で

叉大仕掛な密輸

二十一日怪戎克捕る

打合會を組織

豫算三萬圓見積り

躍進途上の羅津港

奉天の

共に 工製用給水タンクさ

學生

上團の調査

境めざし

全議有名乗店にて販賣す 一条 一日 東 美 化 単 所 完 所 元人大大東市主席に田道第町場は十六人大

東亞同文書院學生

肺尖・

肋膜及

血壓及婦人內科

不学校前

×線完備

東流洲間の經濟状況を 黑龍江省へも來る

醫療士造谷創榮

肺門淋巴腺炎及漿高不良呼吸器及消化器慢性病

•

洋行 電ニニニニニー スクリーム 電話内線 電話六一三四番 場 電話六一三四番

金白金質 佐々木洋行

瀬の肝

六〇一書

から提出す オットウ大公推戴

提議と各國の能

百五十萬圓要求

新築記念特價

五丁したので、その機能でこして百一五丁したので、その機能で支出を要求でするに減し二十三日文に二十七日である。

廣大なる知識の寶庫

◇いちど手にとつて御覧ください

を見へるかた調査することもに北東の数局と外交関係を知るにありまた。 東の数局と外交関係を知るにあり

電氣通信令

次回閣議決定

復舊費

■から經濟館融に列離してゐる代表はチエツコ・スログ を依しその平球を優無しオリストリー、ハンガリー瞬間を を依しその平球を優無しオリストリー、ハンガリー瞬間を がこの種の提識した。この報道は暗霊低速し行き傷みの だこなってゐる經濟館が脱の各國代表の解脈を破った がこの種の提識にかれてから猛跳に風熱してゐた小協融 がこの種の提識にかれてから猛跳に風熱してゐた小協融 がこの種の提識にかれてから猛跳に風熱してゐた小協融

交通土木兩會議

設置に決定

司法官異動

きのふの定例閣議

英國政府は同様の意を表し下、キア外様ペネシュ氏な中心と

で佛観の態度にかゝつてゐるものさみられてゐる(寫真はオットウ大公) わる、佛風は態度未定で躊躇してゐるがしか

の提議に對

發券銀行の會同提議

一十二日食道に對し世業を促進し物價を約上げる目的で各國の政府と中央銀行が協力すべ

国の迅速に撤続せざる可 人類的制限は可及的 関係要止割當制度及び其他

得る點まで縮減せ

『東京二十三日登画通』本日の定 「東京二十三日登画通』本日の定 「東京二十三日登画通』本日の定 を通政策確立のためには現存開 「保存者の事務を続一する要ある 「保存者の事務を続一する要ある 「保存者の事務を続一する要ある 「保存者の事務を続一する要ある 「保存者の事務を続一する要ある 「保存者の事務を続一する要ある 「保存者の事務を続一する要ある 「なる者の事務を続一する要ある 「なる者の事務を続一する要ある

できば常常はどうか。 療知、出棄、 できば常常数、または 臓枕の 陀系、 できば常常数、または 臓枕の 陀系、

関摘、分家、女戸士、夫婦財産、第子縁組、

会にさまたへの問題が続け易い 我々の日常生活には、何かの

「氣の利いた

家庭祕書

鑑み食いの進歩で共に出て来る經濟上の誰間壁に職職してこの間壁を種に緩歩を表めやうさ無く今後に於ける各層側との賦引き上の武器さして留保して置かんさする意同で特にフランで、國家主義的抵立經濟政策に並返つたこさを明確ならしめたものである。然し来代表部でして、國家主義的抵立經濟政策に並返つたここを明確ならしめたものである。然し来代表部でし

央政府をこき下す

愛蘭代表の暴露戰術

兩國代表續々着京

殊る廿六七日ころ

からそれから最もよい家を練りからそれから最も決定しません。二十四には全部動揃ひの豫定ですからそれから最もよい家を練り

更に今後は2ヶエート側委員外務 た総諸州国外党大島は全額来京、 大総諸州国外党大島は全額来京、

米代表部

決議案提出

分科に移す

經濟委員總會

【ロンドン二十二日景図通】米首

通商障害撤廢

滿鳥交渉を打切り

柳側代表引揚ど

ボクラ封鎖問題から

流滅路管畑間題に関じり消音の京特電ニ十三日製」個民政府

東京において北線語 での飲ん受け二十五

北鐵讓渡に抗議

南京政府、日蘇兩

大学院に関する諸郷さの協定が激をしまった。 を含を養した、而してボグラ蝶に 選から北端 郷道に輸送さるべき大型 を含を養した、而してボグラ蝶に 選から北端 郷道に輸送さるべき を含を養した、而してボグラ蝶に 選から北端 郷道に輸送さるべき を含を養した。而してボグラ蝶に 選から北端 郷道に輸送さるべき を合を養した。而してボグラ蝶に 選から北端 郷道に輸送さるべき を合を養した。而してボグラ蝶に 選から北端 郷道に輸送さるべき を含む 表した。 一年で を変形の を表示して を表示して

【奉天電話】室天駐在タフス通信 都政府として重要観してゐるため 財五 日離 奉起 平 開かれるのでその成行は可なり更

抛書記官異動

が認ふが第一

日印交渉を提議

_ 外相、松平大使に訓電

ソ歌側は柱川大震氏等し明川若

製品 関係によって リスキ できょう パース ロフスキ

東京府書記官 安原 舜一 田中蔵

滋賀縣書記官(四等) 加口縣書記官 安井 常

多くアメリカの市場さなりつト

號五十六百七千九第

カ政府は「全

蘇・米の對英經濟戰

地方等務官(埼玉) 地方解務官(新港)

實責提供

養 美 なる 書でホガニー仕上

他是知縣清記官(三等) 地方得勝官(長野) 地方得勝官(長野)

拜見 內 星本容

五隻 東京 〇番 京 一東 神 電京 □

富

本に臨逐され、一九三一年カナダ 本に臨逐され、一九三一年カナダ である十七世四千六百萬兆中アメ リカの制削は企業一千二百六十、 である十七世四千六百萬兆中アメ リカの制削は企業千七十、資本金 場さなりついある。この地においはアメリカにさり益々多く投資市 かくてイギリスはカナ

一割四分をしか占めざるに珍つた一割四分をしか占めざるに珍った

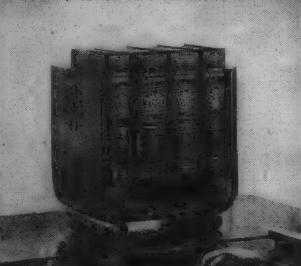
単に吹ぐの様々たる功識のつた前を記録極過

の途廿二日夜着連

| 1957 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 | 1950 さのふの定例関語式 を受けたもの五百三十七名、和 補東京神族院檢事長 を受けたもの五百三十七名、和 補東京神族院檢事長 を受けたもの五百三十七名、和 補東京神族院檢事長 で受けたもの五百三十七名、和 補東京神族院檢事長 たる、 展後別にして官立二子二 大審院次席檢事 を受けたもの五百三十七名、和 補東京神族院檢事長 たる、 保後別にして官立二子二 大審院次席檢事 を受けたもの五百三十七名、和 補東京神族院檢事長 たる、 保後別にして官立二子二 大審院次席檢事 を受けたもの五百三十七名、 本名、 保後別にして官立二子二 大審院次席檢事長 を受けたもの五百三十七名、 大審院次席檢事長 を受けたもの五百三十七名、 大審院次席檢事長 を受けたもの五百三十七名、 大審院次席檢事長 大審院次席檢事長 を選供訴院檢事長 大審院次席檢事長 本文と立立つた 大審院次席檢事長 大審院次席檢事長 本文と立立のた 大審院次席檢事長 本文と立立のた 大審院次席檢事長 本文と立たのた 大審院次席檢事長 本文と立たのた 大審院次席檢事長 本文と立たのた 大審院次席檢事長 本文と立たのた 本文を立たのた 本文と立たのた 本文と立たのた 本文と立たのた 本文と立たのた 本文を立たのた 本文と立たのた 本文を立たのた 本文を立たのた 本文と立たのた 本文を立たのた 本文を立たのた 本文と立たのた 本文を立たのた 本文を立たのた 本文を立たのた 本文を立たの 本文を 彙事科百大庭家本 新時代の婦人 とし か響心質人として一家の主人としな響がなければならぬ網湾 観撃、死亡国等はどうすればよい 世界文藝案内とし簡易なスポーツ辞典 として本書は到る所の家庭 贈物として誕生日の祝物 結婚の記念品とって新婚の に喜を齎す春の使者!!

理事間家の協力を仰き最新治理を由れてポーツ地画等行地の特別を

期してをります。



◆全 四 卷

各場分資致し 五圓五十錢 各七圆五十錢 特價等可能 特價等品的

(國際自科群 典判

(製造)內塊(新二個素可報各。內比 (個比)新二個素可報各。私比 (個比)新二個素可報各。私比

敦圖線を觀る

特派員

五百旗頭佐一

明朝な沿線の風光

さでいただきたい、 数脚線のみが持つにた 郷かしい思しみの風景のみが持つ

の 満洲の他の総を動した人が吉楽 を てある、肥着の難に植るつけられ である、肥着の難に植るつけられ である、肥着の難に植るつけられ である、肥着の難に植るつけられ である、肥着の難に植るつけられ

一米が彫り切りことはとい、そのドンチは撃の様で占められ、そのドンチは撃の様で占められ、そのド

一米が配り切った軽機の機械、更にその下層が底知れの粘土で動は

であつた。此の端的に明確な

を以て、何めて鮓かに之を解

愛は、右の支人筋の観測な

模葉た勝めるさいふ以上。

日

方振武軍頑張る

| 北平二十三日養園通」 選接様に 張家口を動かずとて

海東地區警察

奉天特別市制實施

て地方の治安維持に低することにて地方の治安維持に低する一階と 一個の監察については五百名を一階と 除編成

だの通常に登らたがその主なるもれ四名の演響を以て最近の流目を一十四名の演響を以て最近の流目を 方振武等 反日通電 今では時期の問題

閻奉天市長語る

中西地方部はなる。

とた場所があり、哈爾巴蘭の総水 た矢の、止むなく上水を引き込む路の土壌工事なども約二米は沈下 タンクも窓に地下水の利用に見込 別事のた方のこの漁地に戦人農夫であった。たゞ哈爾巴頓を過ぎて が耕作した水田を見る 物語つてゐるのである るが、流石に彼峰の才能を継続にが耕作した水田を見るこさが出來 さによってその段がを終ったの 秋は浦川和葉して しのび込み飲の思 行には理想的です れはなく関りのな べらせてしまつか を記さする臨時数 入数官方針 をの起来により 事業を する臨時数 入数官方針 ひを一層に淡めし、

な情では、一般である「阿泰山を施いた。 で映め布爾巴通河が蜿蜒近回完全 を映め布爾巴通河が蜿蜒近回完全 が蜿蜒近回完全 がこの歌色を護へてぬた、野に発 た※へ十一月も海が野点であることが野点であることが開発してなるが、一月も海が野点であることが開発してが開発してが野点であることが出来る。一般にはからなどが出来る。

無く機能式逆槽を用う▲交通能・機能式逆槽を用う▲交通能

綿糸强調

分なき粒揃い、立脈な大語を見せ で、野・座しへ米岡は非公式代表を り、縦に漲し、暫時形勢を観望する がた行く、発武者の米岡外党し、

20日本兵に向つて鬱晒される不法行為の総盛を述べ日本側の繋来さもて犯人の厳酷、黄任者の<equation-block>戦寒、概楽の保険の三戦を能時饿行すべも更出軍事の黄低者たる何應就に手交さた。右抗議交の内容は軍服を着用し常剣をした支那正規兵が大遇りにおいて献も公使餓屈壊通行中電北平二十三日繋側通り支那正規兵の不法射撃事件は遠に外交突渉に移り本目わが公使館より有吉公使の名による戯頭なる正武抗論教を 不法射撃に嚴重抗議 正式文書何應欽に手交 震司長、苑解政課長、多田少勝張軍政部總長、王同次長、張軍左部離氏が列席すること、なつた へ経前から稱へ来た、 ・ 大き地が、昭和六年十一月大連 ・ 大き地が、昭和六年十一月大連 ・ 大き地になって、大連教學 ・ 一六一書地になって、大連教學 ・ 一六一書地になって、大連教學 ◆何時間名改正になりまとたのか 大佐 小林海軍 都司 令官、伊藤海軍

從か許さぬ實體の整備な認識せ

に関しても、所定の一年間に

来権を認めて、共の功勞を稱揚

るに間間せいものであるが、

で除外し、名質共にし用したのとるゝ大獎公司の機構からし之

機関を糾合して、新たに組織形成止した。舊官銀號麾下の

央銀行は實業局の所属

も、野党共可能性な認めたから

関邦庶に関しては、又考慮すべき | 質付さ金融さの重要性を認め、 ながら此の絶對解消の後に來る | て、依然さして最材傳递の地の に見上げた振舞ひである。併し | 度を、悉く是認する機画に於い

中銀の英斷

の新機構に就いて、常業者、特

に見上げた振舞のである。併む の電點に一致する結論を下じ、減一切の解消を行つたこさは、減 一切の解消を行つたこさは、減

る。晋人は中銀貨局の今回のはしないかと唱べてゐる程で

付の遊及さ微感さに練路を生む

特産營業の 全然解消

献

說

地振下は旅艇の結果その多くが舞り出来を 方針協議 なった

=

協定線內大體平穩

字佐美〇

團長來奉談

吉源書などで行まると、と世代のは方振武を初め孫良成、郷文、

拂下土地取締 人の手に落ちたので、 地取締御事、高川新京總領事館 一般の事に落ちたので、 一般の事の。 一般の事の。 一般の事の。 一般の事の。 一般の事の。 一般の事の。 一般の事の。 一の事に落ちたので、 一の事の。 一の事ので、 一ので、 一ので、

チチハル迄の嫩江

日滿官民熱烈な歡迎

歸還兵

連雲海港築港

の東端海に通する連盟海底の祭客の駅であるころによれば職婦織選 三百萬元で請負

和野民職艦の選水流に中央政府より 一、二世の鬼船航行も十分可能 を下して「登成せずさ述べた」 を下して「登成せずさ述べた」 を下して「登成せずさ述べた」 を下して「登成せずさ述べた」 を下して「である」 「新京電話」二十七日ハルビシに、 を下して「である」 「新京電話」二十七日ハルビシに、 を下して「である」 「新京電話」二十七日ハルビシに、 を下して「である」 「新京電話」二十七日ハルビシに、 を下して「である」 「一、バルビン工機関の多いベルビン下流 ・ の他の漫画のが、のを花江に比する時は水器は水器は水器は、 の他の漫画の多いベルビン下流 ・ るかに良好で利用の價値も十分 と下している。 ・ これを三姓そ ・ の他の漫画のがライター ・ これを三姓を ・ これとてゆるやかでライター ・ これとている。 ・ これを三姓を ・ これとこれを三姓を ・ これと三姓と ・ これとこれを三姓を ・ これとと、 ・ これとこれを三姓を ・ これとこれを ・ これとこれとこれを ・ これとこれを ・ これとこれを ・ これとこれと ・ これとこれと ・ これとこれを ・ これとこれと ・ これとこれとこれと ・ これとこれと ・ これと ・ これとこれと ・ これとこれと ・ これとこれと ・ これとこれと ・ これとこれと ・ これと ・

である、なは所要 十二時間、下江三 である 、江橋附近の徹江 江橋渡橋によって あるが本流は水澤 上流の永路も水澤 上流の永路も水澤 上流の永路も水澤

開東麻酔令 『東京二十 財務に軍官 菊地喜族太

| オー到氏(線道部輸送除長)同不平案治氏(連線機器部長)同 [楊三氏(東亞同文書院長)

▲村田省巌氏(大阪商船副社長)丸で帰圃 主導)二十三日出帆はるびん時貨一氏(駐在日本領事館)局上

なる諸族設を行つ

滿鐵教育調查會

申案成る

松野中のさころ二十三日入の数中のさころ二十三日入

は、 と、ソ戦はユレ と、ソ戦はユレ

エフ

●現物後場(単位後) ・現物後場(単位後) ・選對金銀對洋金對洋 ・ 1等受

卷毛糸 歐網 四國 山本

生徒募集縣門門

保姆の資格

武勳輝く

奉天に凱旋

『奉天二十三日養國通』今次無流 (奉天二十三日養國通』今次無流 後一時三十分養線した。右崎遠兵 後一時三十分養線した。右崎遠兵 後一時三十分養線した。右崎遠兵 は敷田線天に徹在の後大連に終き あるから決定は決して急がない 変し充分の満足が得られるまで 変し充分の満足が得られるまで 何度でも様 舎を様 返 す機信で ある

輸組理事怨談會

中 我歌品部は熟去就年間機能接触素 跳して多大の歌謡ん様と居る所で中 我歌品部は熟去就年間機能接触素 野じて多大の歌謡ん様と居る所で中 和外用液で無色透明、無臭にして 明する文献引引。中 在外用液で無色透明、無臭にして 明する文献引引。中 在外用液で無色透明、無臭にして 明する文献引引。中 在外用液で無色透明、無臭にして 明する文献引引。中 在 2 分店 位置 急性用小板二属中板三侧五 中 2 分店 全 2 分店 2 次配及び化唯族に針とる動い完成と 2 次面 2 次配及び化唯族に新し張力経動 2 次面 2 次配及び化唯族に新し張力経動 2 不 2 分店 2 次配及び化唯族に新し張力経動 2 不 2 分店 2 次配及び他用を照用と、湯心及野の経過でする 1 大阪 2 分店 2 次配及野の経過でする 3 次配及野の経過でする 2 次配別を2 次配及野の経過でする 2 次配別の 2 次配別

測量隊苦心の調

一時より理事態選會と開催、選野にはなる。まの受験について消滅管験にある。この交換を設けて

羅津港良本

御滿足 銀

英和タイピスト學院 英和タイピスト學院

◆先日の新順に双端 な部省は数は後端 ないで一直 ないでは、大田の新順に双端 ないでは、大田の新順に双端 ないでは、大田の新順に双端 ないでは、大田の新順に双端

本来の目的たる大連の資格や年限間

況(世三日)

上開散乍ら強調を呈すりな像へて常市で

淋菌が即死する

外用薬レンコトラヴィン

强力な淋帯

陸軍一等藥劑正 木村敏藏先生創製

● では来る七月一日が哲年訓の連携、後続後職との撮大磁化。
 ● では来る七月一日が哲年訓の連携、後続後職との撮大磁化。
 ・ これを生徒の士気振興等を置るべくパンと工作の表類が表現では来る七月一日が哲年訓の連携、後続後職との撮大磁化。
 ・ の六月の整た場が、

青訓所記念日

四人組强盗

廿五、六、

七日

東外ででは二十二十十分を 市内監部通八一時記献何天生方で 変んで何食はの顔で立まらうさす

ユの一萬二千副の取を一つ物に 建築探りの名人丈に遂にナッシ

大連は諸家の空間口で……」

滿臟消費組合整備的分配所號移構

時計を萬引

して云ふて例のお

大連でも記念式擧行

軍警正面衝突

警官兵士を毆る

大阪師團對府警察部

豫防線突き破る

忠疫跳梁頻り

縣下でも

魔退治

是 游石十

南支方面から派遣

第二養老丸船員に赤痢患者

水上署躍起ごなる

の他宣傳ビラ 共産需設職所 を対策を子管 はこれ等共産無対多報徴人してる を対策を対しているのであったが軽に将天市内に を対策を対しているのであったが軽に将天市内に

けては既に好い酸になってる。努力を抜けただけにその誰に

能職能器を無一台線三週間の際を重にせ兵士も孫一線状の選集して見て歌平なる際歌来六中除一一次書所内にて散々兵士を取りつけ。 変通巡査月日忠夫へとが交書所に 問題は一兵士禁一巡査の問題に北區天祀橋六 交通巡査月日忠夫へとが交書所に 問題は一兵士禁一巡査の問題に北區天祀橋六 交通巡査月日忠夫へとが交書所に 問題は一兵士禁一巡査の問題に通りまる十七 視して機能したことより曾根暗書 方警察側でも反駁の整明書を登

知らぬが佛で 附近で水泳ぎ 呑氣な外人船員二人

學生檢學

米

サーテンテ

ードルーヒング

奉天總領事館警察署の手で

ゆうべから大活動

正案否決 滿鐵本社內

においては

一緒にて戦出中) 最優秀品 になれば大いに養属するさ思ひ をす、四年程居つたんですから 機會があればまた來滿したい考 へであります

前は最の本場

朝夕二杯

皇軍慰問芳名

實滿第三

P

戰

けふ午後四時二十分より

滿俱球場に於いて

俱か?寅

貝業か?

此道健康に通す

松本紙店へ大連市伊勢可買り 履物雨傘各種品揃御中元贈答高級御 Joy of the Taste 日本各地名 大連特約店



夏の御家庭用品 一四オンス 四十四銭

思 各 大山通 國酒類 食料品 9 店



THE POPULATION OF THE POPULATI 會葬御禮 300 罗大庭慎

乃木會の坪志部長

精神を普及に

德田秋聲老の結婚 けば入籍させる | この心念域、徳岡邸の陽は明るい調画目です、四人の子供が片付 | さの心念域、徳岡邸の陽は明るい

若~て美しき藝妓『富彌』と

曹鼬所

附朝刊大相撲記事**訂正**二十三日

早崎眞一氏

出賣大張出

世界無比の珍品

が背負ってるた帯跡が背負ってるた帯跡が

壇之浦に砲弾

原家は、後に事業と扱うを

一数助され、次いで顕道自殺し来 史學界の謎解く

た平安朝の穀質の敷液臓魔術にの「全世物語」はよび「宇治治達」

御聴きになりましたか! 一九三三年型を コロムビア

洋 装 附 題 晶 子 藤 用 提及作買上遊ばず時は先不 金六百五拾 中川 釦 店

冷しコーヒー用粉末コーヒー 近明紙製電販揃(居り候 近明紙製電販揃(居り候







(圖寫縮包入函打一•包入函打半•包入函個三形大用德)

修養團發會式

來る二十六日舉行

一名に對し強制的協和でしめ其の一名に對し強制を押取して居るが如きは文を必能を押取して居るが如きは文を必能を押取して居るが如きは文を必能を押取して居るが如きは、

對策協議

撫順署中心に

婦人病院の退院者を狙ふ

怪二人連れ出没す

てる職及び市の国際領局が体立し 【安東】現在安東には職長に直殿

【業大】柳崎登巖南遊生れ全南地 たので大いに底瀬と姓生の路を実方書部旅遊職(≒)に出る十四日公 めて原籍地に帰還とた、なほ旅資方書部旅遊職(≒)に出る十四日公 めて原籍地に帰還とた、なほ旅資

安東警察廳

兩警察局併合

公金拐帶犯人

既に世縁名の塵を者がわったとれて日より除謎でることとなり

富山縣の北鮮

建る私絵事代は 建る私絵事代は

女子部も開設

好成績ををさめた

撫順縣下の日語學校

大集團匪賊が

襲來の情報

三千元を贈ると傳へらる

怯えた新賓縣下住民

匪賊を猛撃

五間房附近で

八民會長

在田田山山 とお家屋を自己の所 つてその無人格と不都台により排 の (他)、他の一部を處置するため沖北 間家屋を見起いのである。 として (他)、他の一部を處置するため沖北 間家屋を見動したがら買收の上は自己の 株 のである。又検室 上の家質を要求暴利を企圖したる かってその無人格と不都台により排 を (他)、他)、 とた家屋を自己の所 つてその無人格と不都台により排 を (他)、 とた家屋を自己の所 つてその無人格と不都台により排 を (他)、 とた家屋を自己の所 つてその無人格と不都台により排 の (他)、 とた家屋を自己の所 つてその無人格と不都台により排

滿鐵社員表彰

頭に袋を被せ 黄土坎に匪賊

草河口驛で 列車撃る

が建ったので同郷を動きない。 が建ったので同郷を前入時着の第三列を での縦繋を破って二十射器の総響 での縦繋を破って二十射器の総響 での縦繋を破って二十射器の総響 での縦繋を破って二十射器の総響 での縦撃を破って二十射器の総響 での縦撃を破って二十射器の総響 での縦撃を破って二十射器の影響

家人を監禁

四時間も室内を荒す

チチハルの拳銃强盗

信金をむさばる不良洋車夫が多い 情金をむさばる不良洋車夫が多い 不良車夫取締

煉瓦で一撃

参議官の運轉手

萬引して捕はる

奉天で餘罪多數發覺

毛根の肥料・毛莖の日光 の場象にも採用されてみます。限電の影みで基本は育ち、及は儲けの下に住むと俗鮨には の場象にも採用されてみます。限電の影み、それは機の の場象にも採用されてみます。限電の影み、それは機の に配低して居る毛製・強く草木と同じで、倍化 に満せる事本に要次な土壌との解と目光を に満せる事本に要次な土壌との に変して居る毛製・強く草木と同じで、倍化

は六月二十五日来院、際原婦人会

の共能で同日半後七時より開脱公舎監にて教技を開発

鶏冠山警察

は 早いるが 3

はのきさぬはるこれ 祖始の業信果 計統 報日 査調

治淋

南の権威

多綾部商店 印 東亞印 重 大連市近江町 大きまれる。大きなが、一角を表現である。 刷 需 **届**川會株式 般 品品 DB 電話大八 需高满 九六 木 KWM •石版 大四四

AVOCAT に方の諸中部入祀名間初 上显代無 **玉置合** に百金あ貨庫 り店有 主要名 す品奏 都店

幸促

州

道鐵●ス リムーロク・ズイサ六十

マヤジパ行流・スラク

スーケトッレガショスラク

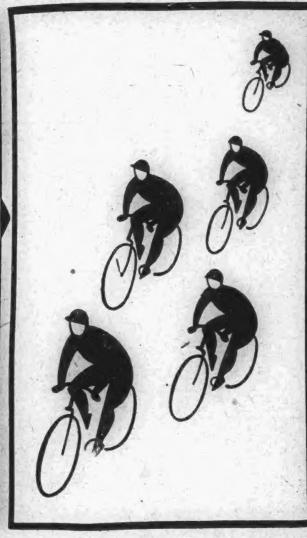
磨歯ンオイラ●スラク 入ブーュチ・型小用行旅

いしら男に料原の貴高粹純

リのんほを料香の情感代時

くさし床のだよちたせたも





産品 3

日本ペ

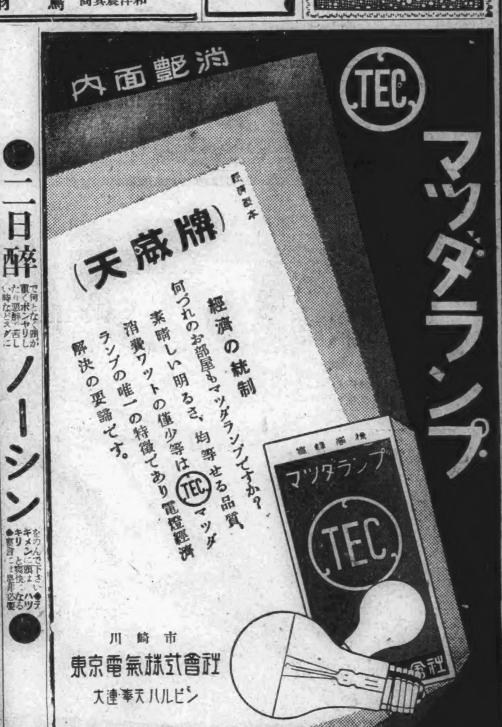














客種国旗 之 旗

契約高多少に不打御常話次第係員参上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車 三井物產獻大連支店 保 險

今天浪 逐通り三二號地

田

店

中央國前電外四 八回

ドンテン族布 間 帰属品 式 旗

「叫ぶアジア」親賞會

ぶ ア

ジ

』觀賞會

中央映畵館で

叫ぶアジア」 観賞會

10条转票操上七十條階下 調者優待割引券

H

さの#持事業屋上七十月間下五 語者優待割引券

洲日

ります。 貯へなぞしやしても、それではあんまり」
「なアに、かまふ事はない」
「なアに、かまふ事はない」

こやら、赤の他人に根違めるまい

「赤の他人ではございますがし

大方の質めに、始末してつかはされば骨ほよい。私の用人なつかれば骨ほよい。私の用人なつ

下さいまし」

りやの丁度よい、ここに来水く居「私の家は仔細あつて男無ばかり

か途方に事れて居

一種、それはその方の何に

たうございますが、殿さまのお力たうございますが、殿さそらて動けてやりたったのですから、何さぞらて動けてやりたったの

いつそ

「はい、作者補門さ申します。

深門華

满

「でも、御前様

お上のおさばき

ひのないやう

ついでに、其方の

いでに、伯父の職

はい、

てい、あの響き申しますのは、

をちらりさ見た。 たちらりさ見た。 であた、殿様でが除ない。 (115)ME: 居

がよいぞ。伯父の始宋は用人に申 がよいぞ。伯父の始宋は用人に申 せるから、 の都右衛門さやらも断けてつかは「やめ、怒るな」へ、大丈夫、そ 「はて、終予助けて、 **共方の目の前へつれて来て見**て、必ず助けて、あしたにで

お棚み申しませ

いいころのころのことのことのことに

七月

新

0

を練り今務本、大連映画では、一次の を練り今務本、大連映画では、一方目活館で が、実施にはる皮が楽が、大連映画では、一方目活館で 東州内上味権は日本による皮が楽りントの上 であたさころ、その後同時画が乗って出版と、 を選択内上味権は日本による皮が楽がり、常勢座は なれたころ、その後同時画が乗っ では、実施にかにという。常勢座は でなれたころ、その後同時画が乗っ では、実施にかには、一方目活館、映楽館、 を三千圃か場で、上地歌画が乗っ でなれたころ、その後同時画が乗っ なれたころ、その後同時画が乗っ なが、実版にからは日本本六千個、保護 和今期に至り、の機能、映樂館、 をころ突れたので のと、 を記述を表し、 を記述を、 生先一 藤齋 土神孝書 生先三亮津令 士奉義

かき田おけーゴは下大に作会しつでなっておりです。

年ま人マお

芝

多 山井 信 幌英

職、助膜、無管支 新良薬 息、暖、神经

が報覧地監査で輸送来連する保定 の如く権、機川麻郷土の吹楽化さ の如く権、機川麻郷土の吹楽化さ

(南常)川対化変氏作。 (顧き) 厳澤暗澤▲大竹 (顧き) 厳澤暗澤▲大竹 の影。吉田港 (記述)

では、 できいると、 を書なくないでは、 を書なくないでは、 できいませば、 できいませば、 できいませば、 できいませば、 できいませば、 できいませば、 できなくないできない。 できないなくのでする。 できないなくのでする。 できないなくのできない。 できないなくのできない。 できないない。 できないない。 できないない。 できないない。 できないない。 できないない。 できないない。 できないない。 できない。 他

書 音 器

四五〇就

人心 2000



樂

取 | な 数のの ト名 機 さ 前 地 が 事 数 象 集

の度度、パ

ギレオリール マイスタ ルメリス ティースタ

其

古っ

の故

Ď,

量甲琴

河花ラ ほ 千戸相阿アな

26



勝山洋行



。洋

I

作

五

才鳴

カンの

是野福の際は太健へ示込金 順 者名 築店にて販費 大阪市大仁本町

ドーコレスンダ

大マ 愛思ナ深太勝日プ

マンゴを取って 年が 年が 年が 年が 年が 年 日 は り り の 都 で 日 日 の の ル り の ル の の ル の の ル

兼實專花

國大本茄三空月

か三ほ見

生竹 子十

木朝特宝間

荒の庄さ

田々

并资木

良米

「はい、 あらか」

「佛し、それだけの事で、死の氣で、死の氣

のつてるやう。一続すごして わたりものの指脳めでございます。 に任合せな事さ、私も存じ 其方を苦しめたさか事したな」。 に任合せな事さ、私も存じ 其方を苦しめたさか事したな」。 では、そればそれは悪い娘でごないます。 では、そればそれは悪い娘でごないます。 では、そればそれは悪い娘でごないます。 ないます。元より、名もない男で ないます。 ないます。 では、そればそれは悪い娘でごないます。 ないます。 では、そればそれは悪い娘でごないます。 ないます。 でいます。 でいまで。 でいます。 でいまな。 でいまな。 でいまな。 でいまな。 でいまな。 でいなな。 でい。 でいな。 でいな。 でいなな。 でいなな。 でいなな。 でいなな。 でいなな。 でいなな。 でいなな。 で

童

歌 行 流

呼り和お丘紅島思を母大島

ての命頃陽帯火工ド空を火

* 0

0

代の林和川平三

It

のひと無事の

神れ」旅げ神

0

版

義

の御餘ナヤお間

特に

お勧めす

3

THE STREET STREET

(海中島次郎諸日日 電話代表四一三一番 支本 店店 新京平 奥日

SO-DIME

皮 整 整 整 整 素 病

肌の爲めい

ぜひお薦めします





八川 置子 アルロリカ 音楽閣 血 壓 亢 進 下 進 下 進 一尿·淋 脊經 同校本科出身



温巻形

外人間の事件及び一

般法律事務を取扱る

辯法 護學 士士

田

田信





間日五,十日四廿

の位本質品

盛夏用品と海水浴用品

チェースの・エート後のよう

色白くなるホ サン入

石鹼は たし愛用 淑女方に これッ・ 0 工公量子拉)









正會式探查石會還兴。

底意買慕ひ傾向 經濟會議は織込まれてない 成功すれば爆發の觀測

船舶、輸出商等大に期待

西貢鹽田氏來連專ら奔走

獨逸硫安の

大一豆一旦調明

和 税免除の空彙が退りてあるさて ・ 国國西質に於ける一般食料品際趣 ・ 国國西質に於ける一般食料品際趣 ・ 配記表題等の取引を開始し度き意時 ・ 正素趣等の取引を開始し度き意時 ・ 正素地等の取引を開始し度き意時 ・ 工井等を服訪するさ ・ 七十銭振高四風三銭に ・ 大き、三井等を服訪するさ ・ 七十銭振高四風三銭に ・ 大き、三井等を服計するさ ・ 七十銭振高四風三銭に ・ 一様なり、

日銀の公債賣出

一時中止に決定

砂糖市場活況

先高見越

| 東京特電二十三日製|| 日本銀行 これを一時中止することに決定し | 東京特電二十三日製|| 日本銀行 これを一時中止することに決定し るものと知るであるが、その場合 高洲生産品の新市場が賦抗せられ 高こさは喜ぶべきこざで、輸出価 の輸出貨物は上海総額を必要さす

出来高 一車 出来高 四子箱 出来高 四子箱 出来高 四子箱 出来高 四子箱 出来高 四子箱

御申込は是非弊店を御利御待兼の

の出資金公百萬圓、金龍四十五萬 大八萬様で、一年二百五十萬圓、寒餘五十 十八萬様で、寒餘二十七萬様は帰っ 一二種に分ち、公郭は前記の通り二十八萬様で、寒餘二十七萬様は帰っ 四の公共剛性及有力法人に於てこ 大

多分に期待さる。

通信會社の檢討

特殊會社丈恩典は充分

目論見書の示す有望数字

無ない とここれを要するに同社の経験に於てては関内のがと対するに同社の経験に さしいが変用は人にある、自から事業の發展である。自から事業の動態であることである。自から事業の登版であることである。自から事業の登版である。自から事業の登版である。者も通るを記した。 ここれが変にした。 ここれが変になった。 これが変になった。 ここれが変になった。 ここれが変になった。 これが変になった。 これが変になる これが変になった。 これが変になる こ

東京株式

施婆 産地情報は瀬舎共に四分 ・ 低落したが信市は産地高さ費物滞 ・ 低落したが信市は産地高さ費物滞 ・ 低落したが信市は産地高さ費物滞 綿袋機らず 本高(二十二月) 木二、九二〇枚 大二、九二〇枚 大二、九二〇枚 大二、九二〇枚

丽 三日七丁 の女難 ●世四日封切● 士



林 六十七圓五十段

野会際(現物 たべの たべの かべる 野塚 東 (東) (元

十九日より廿五日まで 出來の戦争野情詩と暗 出來の戦争野情詩と暗

(リヨ日一十二) 憲映愛性母なな高崇のこ 作力の钼酸スイベ・シング

映画の最高峰大台

哈市吉林に支部設置

日印正式交渉ど

印度政府の回答

新京教 | 電東北軍政権時代の会議を対した結果版に七萬國に減少した供した。 が、滿洲國で接換後受害所であって が、滿洲國で接換後受害所であって が、滿洲國で接換後受害所であって が、滿洲國で接換後受害所であって が、滿洲國で接換後受害所であって が、滿洲國で接換を受害があって が、滿洲國で接換を受害があって が、満洲國で接換を受害があって が、満洲國で接換を受害があって が、本語である。

松平駐英大使へ訓電

(1)

附屬地外融資問題

小婆婦人の可能性の有無が多皮疑 留て、これ五八戦、全 小婆の海外輸出解に五三七、四九 二、〇〇〇間で比較 小婆の海外輸出解に五三七、四九 二、〇〇〇間で比較 小婆の海外輸出解に五三七、四九 二、〇〇〇間で比較

市場崩る

避暑客吸收を目的に一

支那商招局配船

度か擴張することが得るものと度か擴張することが得るものは高端でするものは高端であるのは高端であるのは高端であるのは高端では、但と別に定めて、但と別に定めて、但と別に定めて、但を関係して、これがは、

ないでは、 ないでは、

輸組聯合會

定時總會開催

提案も少く平凡に終了

正案

ロシ

ア小麥の

り松平大使に提案されたものだから松平大使にり英政府に右希望を申入れ目印間に交渉を行ふべき用意が為す要あり、この監府の確認が得る要あり、この監府の確認が得る要あり、この監府の確認が得る要あり、この監府の確認が得る要あり、この監督を認及した。とつて外級者にこのに商業別始の手續を採られたした。 あり されたものだ 変渉を行ふ 件は英政府よ

通商關係好轉對佛領印度支那

【ロンドン二十二日登画通】門野の大きのでは、 を関連が開発を表して本日マンチエスター商業 を関連で有力監察者にあず。 大きので、但も内容は秘密に 氏さ合見もた、但も内容は秘密に 氏さ合見もた、但も内容は秘密に 氏さ合見もた。但も内容は秘密に 有力者で會見

紐育組合銀行

新家教者もアレロレン熊型しておかがで大田福港は伸び幅み、 株 屋 東に響いてお 全 東に響いてお

原五老に引下げた 所が利子な七原五老 でけたが、二十二日 ではなが、二十二日

厘五毛に 六月一日低金六月一日低金

利子引下げ しても一層の開税政策で

東短前場 株(保合) 流 鐵 株(保合) 流 鐵 株(保合)

表物 5,000

九九、八〇

奉 天票(現物 六 4) 金票(現物 九

相場

税政策は職権

五品强促東新引反撥

上二世(名) 大日 | 上一田(名) 大連安労々や、弱舎の保合

神戸期米 前場等前場引 限 1925 1955 限 1955 1955

第二回 吴弗公子三第二回 吴弗公子三

大阪棉花

唐 吉